

松戸市転出入者アンケート
調査結果報告書

平成 25 年 5 月
松戸市総合政策部
政策推進研究室

目 次

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	3
III 転出者の調査結果	8
1 調査対象の属性	8
2 転出地域	10
3 松戸市の居住年数	11
4 転居後の通勤・通学地	11
5 転居前後の居住形態	11
6 転居のきっかけ	12
7 転居先の検討状況	12
8 転居先を選んだ理由	13
9 松戸市の住みやすさ	14
10 住みやすさに関する評価	14
11 松戸市に対する居住意向	15
12 転出前居住形態別転居のきっかけ	16
13 転出前居住形態別住みやすかった点	17
14 転出前居住形態別住みにくかった点	18
15 転出地域（上位5都県）別家族構成	19
16 転出地域（上位10市区）別家族構成	20
17 転出地域（上位5都県）別同居している子どもの属性	21
18 転出地域（上位10市区）別同居している子どもの属性	22
19 転出地域（上位5都県）別転居のきっかけ	23
20 転出地域（上位10市区）別転居のきっかけ	24
21 転出地域（上位5都県）別年齢構成	25
22 転出地域（上位10市区）別年齢構成	26
IV 転入者の調査結果	27
1 調査対象の属性	27
2 転入地域	29
3 松戸市の居住経験	30
4 転居後の通勤・通学地	30
5 転居前後の居住形態	30
6 転居のきっかけ	31
7 転居先の検討状況	31
8 転居先を選んだ理由	32
9 松戸市の行政サービスや制度の調査の有無	33
10 松戸市の住みやすさ	34

11	松戸市に対する居住意向	34
12	転入地域（上位5都県）別家族構成	35
13	転入地域（上位10市区）別家族構成	36
14	転入地域（上位5都県）別同居している子どもの属性	37
15	転入地域（上位10市区）別同居している子どもの属性	38
16	転入地域（上位5都県）別転居のきっかけ	39
17	転入地域（上位10市区）別転居のきっかけ	40
18	転入地域（上位5都県）別年齢構成	41
19	転入地域（上位10市区）別年齢構成	42
V	松戸市に対する意見（自由記載）	43
○	調査票	
・	転出者向け	47
・	転入者向け	54

※報告書の見方

- 回答は、それぞれの質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示している。それぞれの質問の回答者数は、全体の場合はN（Number of case）、それ以外の場合にはnと表記している。
- %は小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記している。従って、回答の合計が必ずしも100.0%にならない場合（例えば99.9%、100.1%）がある。
- 回答者が2つ以上回答することのできる質問（複数回答）については、%の合計は100%にならないことがある。

I 調査の概要

1 調査の目的

東日本大震災を契機に松戸市は人口減少（社会減）が進んでいます。その要因について、数的な実態把握は既存資料の分析である程度可能でしたが、「原因」や「理由」に関する客観的な情報・データはありませんでした。

そこで、転出入者に対するアンケート調査を実施することにより現状を把握し、今後の市政運営に役立てるとともに本市への居住促進のための施策づくりの基礎資料として活用することを目的とします。

2 調査の設計

（1）調査の対象 平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日における転出入者のうち、
20 歳以上の日本人

（2）標本数 転出者 3,000 人 転入者 3,000 人（無作為抽出）

（3）調査方法 郵送による

（4）調査の期間 平成 25 年 2 月 28 日～3 月 21 日

3 回収状況

	発送数	回収数	回収率
転出者	3,000	806	26.9%
転入者	3,000	916	30.5%

4 調査の項目

項目	転出者	転入者
性別	問 1	問 1
年齢	問 2	問 2
職業	問 3	問 3
家族構成	問 4	問 4
（子どもがいる場合の属性）	問 5	問 5
転居前後の居住地	問 6	問 6
松戸市内での居住地域	問 7	問 7
松戸市の居住年数	問 8	
松戸市の居住経験		問 8
転居後の通勤・通学地	問 9	問 9

項目	転出者	転入者
転居前後の居住形態	問10	問10
転居のきっかけ	問11	問11
転居先の検討状況	問12	問12
転居先を選んだ理由	問13	問13
松戸市の行政サービスや制度の調査の有無	/	問14
松戸市の住みやすさ	問14	問15
住みやすさに関する評価（良い点）	問15	/
〃（悪い点）	問16	/
松戸市に対する居住意向	問17	問16

II 調査結果の概要

1 調査対象の属性について

◎転出入者に共通している傾向

○性別は男性の割合が多い。

○年代は30歳代が最も多く、次いで20歳代、40歳代となっており、この三世代で約8割を占めている。

○職業では「会社員・公務員」が約7割と最も多くなっている。

○通勤・通学地は「東京都内」が最も多く、約半数を占めている。

○転居のきっかけは「仕事の都合(就職、転勤、転職、退職など)」が最も多く、「家庭の都合(結婚、親の介護など)」「住宅の都合(広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など)」の順となっている。

○転居前後での居住状態にも変化は見られず、「賃貸のアパート・マンションなど」が約半数を占めている。

○転居先を選んだ理由は、「住宅価格、家賃が適当だから」「交通の便が良いから」「職場、学校が近いから」が上位を占めている。

○転出入地域が、都道府県別では「千葉県」が最も多く、それに次ぐ「東京都」と合わせると約6割を占めている。

○転出入地域が、柏市、市川市、流山市、船橋市、鎌ヶ谷市、葛飾区などの近隣市区が上位を占めている。

◎転出入者で異なる傾向（それぞれにしか当てはまらない点も含む）

○転出者においては、松戸市での居住年数は5年未満で約4割を占めている。

○転入者においては、松戸市での居住経験のない人が約7割を占めている。

○家族構成は、転出者では、「二世代同居(親と子どもが同居)」が最も多く、「夫婦のみ」「一人暮らし」の順となっているが、転入者では、「一人暮らし」が最も多く、「二世代同居(親と子どもが同居)」「夫婦のみ」の順となっている。

○「東京都内」に次ぐ通勤・通学地は、転出者では「その他」21.0%「千葉県内(松戸市以外)」14.1%の順となっているが、転入者では「千葉県内(松戸市以外)」19.3%「松戸市内」16.4%の順となっている。

これらのことから、松戸市においては、東京近郊を勤務地とする20~40歳代の会社員・公務員が、仕事の都合で転出入しているケースが最も多く、次いで、結婚などを機に転出入していることがわかる。

2 松戸市に対する評価に関すること

◎転居先を選んだ理由の転出入者の比較

項目	転出者		転入者		転出-転入
	比率	順位	比率	順位	
住宅価格、家賃が適当だから	58.6	1	61.6	1	-3.0
交通の便が良いから	58.4	2	48.1	2	10.3
職場、学校が近いから	43.4	3	31.6	3	11.8
買物など日常生活が便利だから	36.2	4	17.1	6	19.1
静かな居住環境だから	31.9	5	18.4	5	13.5
緑が多いから	15.2	8	8.3	8	6.9
文化芸術活動が活発だから	3.2	18	0.2	21	3.0
治安が良いから	16.2	7	2.3	13	13.9
自然災害が少ないから	7.5	13	3.4	11	4.1
街のイメージが良いから	15.2	8	2.8	12	12.4
子育てしやすいから	12.2	11	3.5	10	8.7
福祉が充実しているから	3.0	20	0.5	18	2.5
医療環境が充実しているから	6.2	15	2.0	15	4.2
公立学校の教育内容がよいから	3.7	17	0.3	19	3.4
教育環境がよいから	4.5	16	1.7	16	2.8
文化芸術の鑑賞や活動に便利だから	3.2	18	0.3	19	2.9
道路など都市基盤が整備されているから	12.2	11	2.3	13	9.9
知り合いや友人がいるから	13.7	10	11.6	7	2.1
親や子どもの家に近いから	19.5	6	22.7	4	-3.2
その他	6.5	14	6.2	9	0.3
無回答	2.0	21	1.2	17	0.8

上の表は、転出者と転入者の転居先を選んだ理由の比率を比較したものであるが、差（転出-転入）の大きなものを網掛けしたものである。

松戸市への転入者は、「住宅価格、家賃が適当だから」という経済的理由を特に重視していることがわかる。

一方、転出者においては、網掛けをした項目を主に重視していることがわかる。

「交通の便が良いから」「職場、学校が近いから」などの理由が高いのは、転居理由が「仕事の都合」が最も多いことによるものと考えられる。

他の「買物など日常生活が便利だから」「治安が良いから」「静かな住環境だから」「街のイメージが良いから」「道路など都市基盤が整備されているから」「子育てしやすいから」

「緑が多いから」などが、転出者が転居のきっかけとなったこと以外で重視している理由ではないかと考えられる。

◎住みやすさ、居住意向について

○住みやすさについては、転出入者とも約8割が「住みやすかった、やすい」と回答している。

○住みやすさについては、若干ではあるが、転出者の方が転入者より比率が高い。

○居住意向については、転出者の「住みたいと思う」49.6%に対して、転入者の「今後も住み続けたい」36.0%と13.6ポイントの差となっている。

このことから、転出者の方が、住みやすさに対する評価が高く、居住意向も高いことがわかる。

◎住みやすさに関する評価【転出者のみ】について

項目	住み				差	
	やすい		ににくい			
	比率	順位	比率	順位		
住宅価格、家賃が適当(でない)	26.3	4	7.2	10	19.1	
交通の便が良い(悪い)	56.2	1	19.0	3	37.2	
職場、学校が近い(遠い)	23.0	7	14.9	4	8.1	
買物など日常生活が便利(不便)	52.7	2	10.2	8	42.5	
静かな(騒がしい)居住環境	32.3	3	11.0	7	21.3	
緑が多い(少ない)	23.8	6	6.3	15	17.5	
治安が良い(悪い)	10.7	10	29.2	1	-18.5	
近所づきあいがよい(悪い)	9.6	11	3.8	17	5.8	
街のイメージが良い(悪い)	7.3	14	13.2	6	-5.9	
子育てしやすい(しにくい)	8.4	12	7.2	10	1.2	
福祉が充実している(いない)	3.7	17	6.8	14	-3.1	
医療環境が充実している(いない)	12.4	9	6.0	16	6.4	
市立学校の教育内容がよい(悪い)	2.4	19	3.1	19	-0.7	
教育環境がよい(悪い)	3.0	18	3.7	18	-0.7	
道路など都市基盤が整備されている(いない)	8.3	13	13.8	5	-5.5	
知り合いや友人がいる(いない)	24.3	5	7.1	13	17.2	
親や子どもの家に近い(遠い)	15.6	8	7.2	10	8.4	
その他	4.6	16	10.2	8	-5.6	
無回答	7.2	15	23.8	2	-16.6	

上の表は、転出者の住みやすさに関する評価の比率を比較し、「住みやすい」 – 「住みににくい」の差でマイナスになった項目を網掛けしたものである。

「買物など日常生活が便利」「交通の便が良い」「静かな居住環境」は多くの人が「住みやすい」項目として選んでいて、かつ「住みににくい」項目との差が大きい。

「治安が悪い」「街のイメージが悪い」「道路など都市基盤が整備されていない」は多くの人が「住みににくい」項目として選んでいて、かつ「住みやすい」項目との差が大きい。

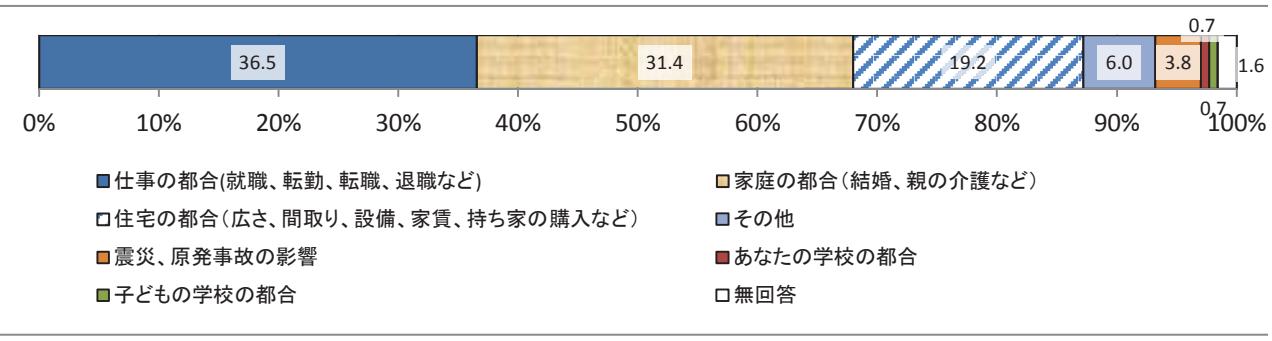
一方、「住みににくい」項目を選ばなかった人も 23.8%おり、「住みやすい」項目を選ばなかった人との差も大きいと言える。

3 総括

今回のアンケートは、転出入者の属性、転居理由、転出入先などから松戸市が典型的な首都圏のベッドタウンであることが改めて認識された結果となった。

転居のきっかけは「仕事の都合(就職、転勤、転職、退職など)」「家庭の都合(結婚、親の介護など)」「住宅の都合(広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など)」で9割近くを占め、「震災、原発事故の影響」を挙げた人は3.8%であったことから、市の除染の取り組みへの一定の評価があったのではないかと推測される。

【転出者の転居のきっかけ】



松戸市に対する評価の部分では、転居先を選んだ理由の転出入者の比較と、転出者に聞いた住みやすさに関する評価において、「治安が悪い」「街のイメージが悪い」「道路など都市基盤が整備されていない」といった項目に関しては共通して良くない結果となった。また、自由意見からも同様の意見が見られ、特に松戸駅周辺のイメージや松戸駅のバリアフリー等の利便性に関する意見が少なからずあることから、松戸駅周辺のイメージが松戸市のイメージに繋がっているとも言える。このことから、松戸駅周辺を市の玄関口としてふさわしい空間にする必要があると考えられる。

その他、転出入者の比較において転居先を選んだ理由として「子育てしやすいから」という項目が重視されていることから、子育て支援に関する施策は引き続き推進していかなければならないものと考えられる。

「買物など日常生活が便利」という項目は転出者の住みやすさに関する評価で高い一方、転居先を選んだ理由としても重視されている。このことに関して自由意見も合わせて鑑みると、松戸市においては近所の買物には不自由しないが、最近流行のショッピングモール等の滞在型大型商業施設がないことに起因していると推測される。

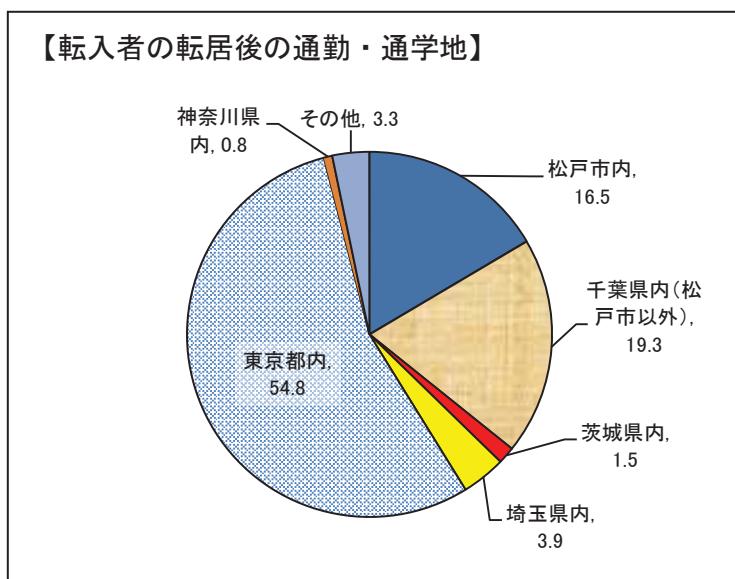
◎転居先を選んだ理由の転出入者の比較（抜粋）

項目	転出者	転入者	転出-転入
買物など日常生活が便利だから	36.2	17.1	19.1
治安が良いから	16.2	2.3	13.9
静かな居住環境だから	31.9	18.4	13.5
街のイメージが良いから	15.2	2.8	12.4
道路など都市基盤が整備されているから	12.2	2.3	9.9
子育てしやすいから	12.2	3.5	8.7
緑が多いから	15.2	8.3	6.9

◎住みやすさに関する評価【転出者のみ】について（抜粋）

項目	住み		差
	やすい	にくい	
買物など日常生活が便利(不便)	52.7	10.2	42.5
治安が良い(悪い)	10.7	29.2	-18.5
街のイメージが良い(悪い)	7.3	13.2	-5.9
道路など都市基盤が整備されている(いない)	8.3	13.8	-5.5

また、転入者の転居後の通勤・通学地において、「松戸市内」は「東京都内」「千葉県内（松戸市以外）」に次ぐ3番目で16.0%となっていることから、松戸市内での雇用促進は、人口流入という観点からは、重要な要素であると考えられる。

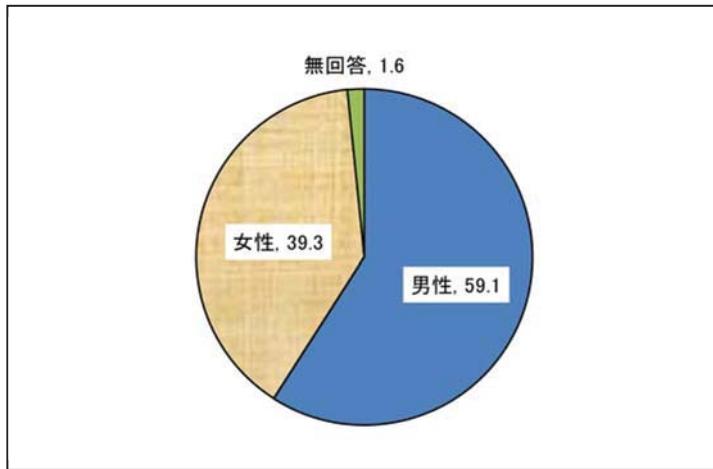


III 転出者の調査結果

1 調査対象の属性

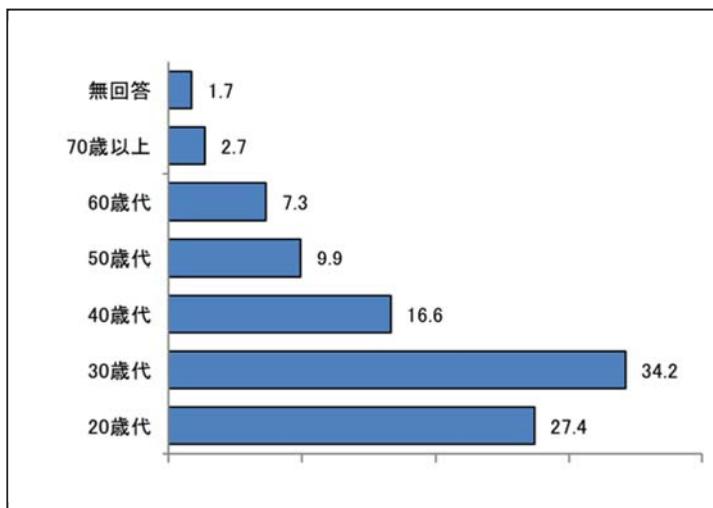
(1) 性別 (N=806)

男性が6割、女性が4割となっている。



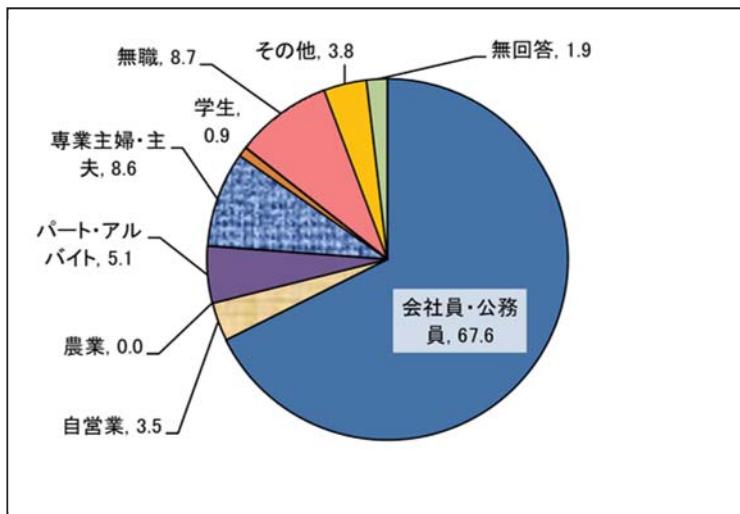
(2) 年齢構成 (N=806)

30歳代が約3割と最も多く、次いで20歳代、40歳代の順となっている。



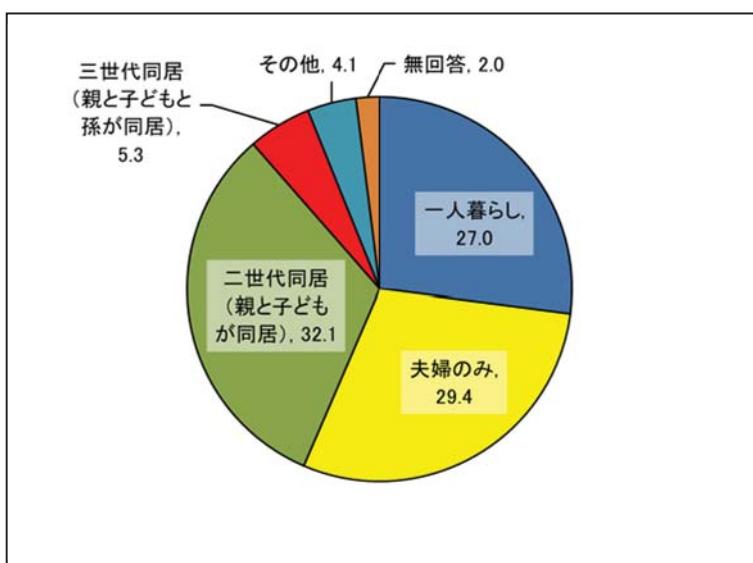
(3) 職業 (N=806)

「会社員・公務員」が最も多く、約7割を占めている。



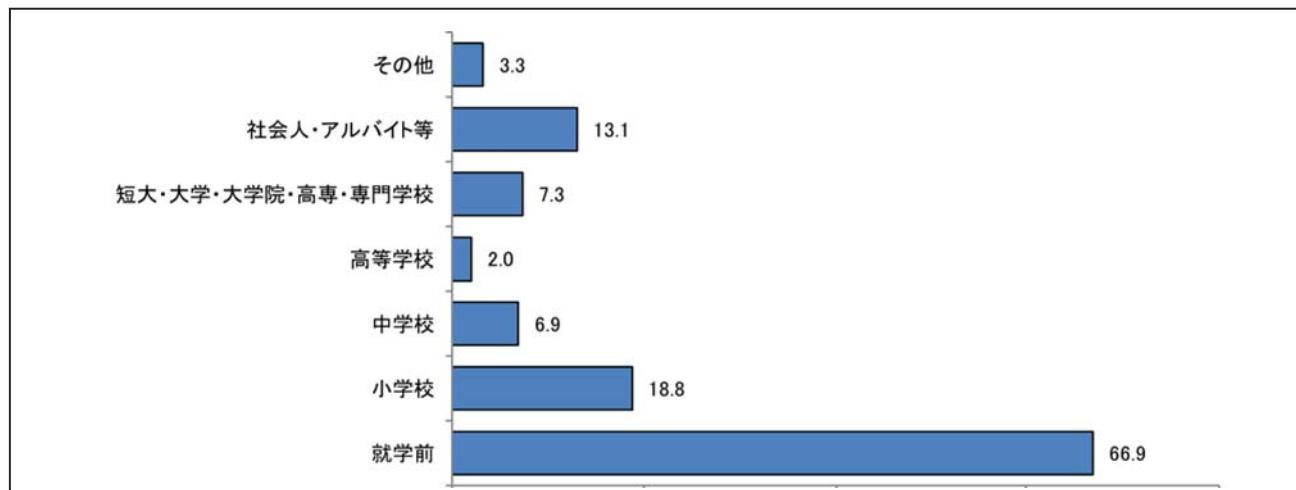
(4) 家族構成 (N=806)

「二世代同居（親と子どもが同居）」が最も多く、次いで「夫婦のみ」、「一人暮らし」の順となっている。



○同居している子どもの属性 (N=245)

「就学前」が最も多く、以下「小学校」「社会人・アルバイト等」「短大・大学・大学院・高専・専門学校」「中学校」「高等学校」の順となっている。



2 転出地域 (N=806)

(1) 転出後居住地域

○都道府県別での上位10位

千葉県、東京都、埼玉県、神奈川県、茨城県の関東近県で上位5位まで、約75%を占めている。

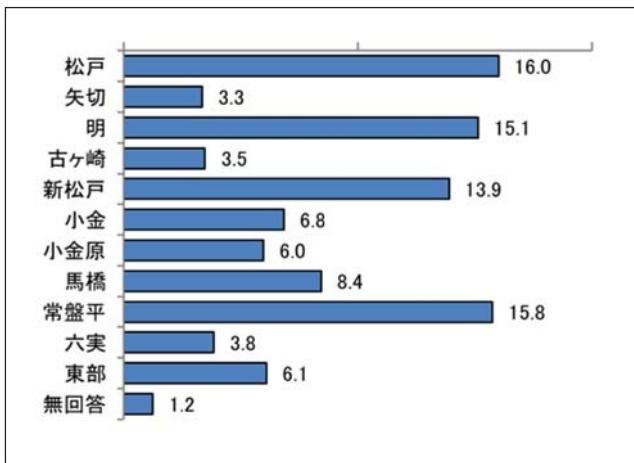
	都道府県名	割合	n
1	千葉県	28.7	231
2	東京都	28.0	226
3	神奈川県	7.4	60
4	埼玉県	6.8	55
5	茨城県	3.7	30
6	大阪府	3.0	24
7	愛知県	2.4	19
8	北海道	1.9	15
8	宮城県	1.9	15
8	福岡県	1.9	15

○市区町村別の上位20位

柏市、流山市、船橋市、市川市などの近隣市で上位を占めている。

	都道府県名	市区町村名	割合	n
1	千葉県	柏市	7.6	61
2	千葉県	流山市	3.8	31
3	千葉県	船橋市	3.6	29
4	千葉県	市川市	3.3	27
4	神奈川県	横浜市	3.3	27
6	東京都	足立区	3.0	24
7	千葉県	鎌ヶ谷市	2.9	23
8	東京都	葛飾区	2.6	21
9	千葉県	千葉市	2.4	19
10	東京都	江東区	2.1	17
11	神奈川県	川崎市	1.7	14
12	東京都	江戸川区	1.6	13
13	東京都	荒川区	1.5	12
14	東京都	台東区	1.4	11
14	東京都	世田谷区	1.4	11
16	東京都	中央区	1.1	9
17	埼玉県	さいたま市	1.0	8
17	東京都	新宿区	1.0	8
17	東京都	大田区	1.0	8
17	東京都	練馬区	1.0	8

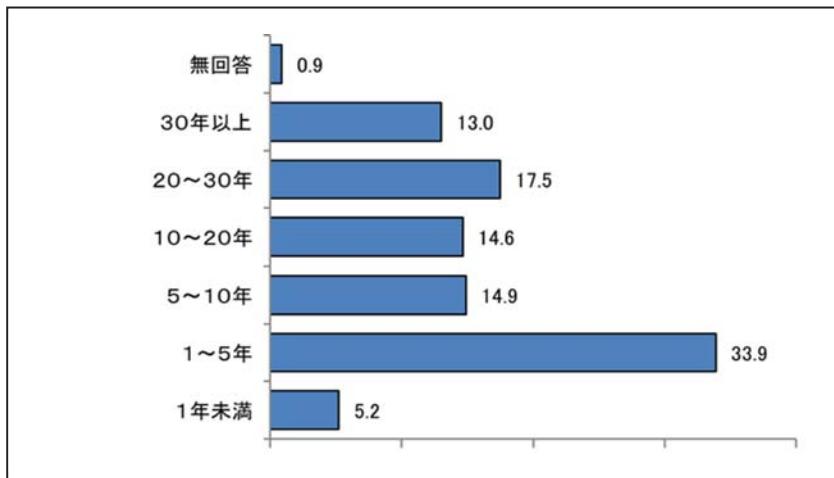
(2) 転出前居住地域



※地域分けは、おおむね松戸市総合計画の11地域となっている。

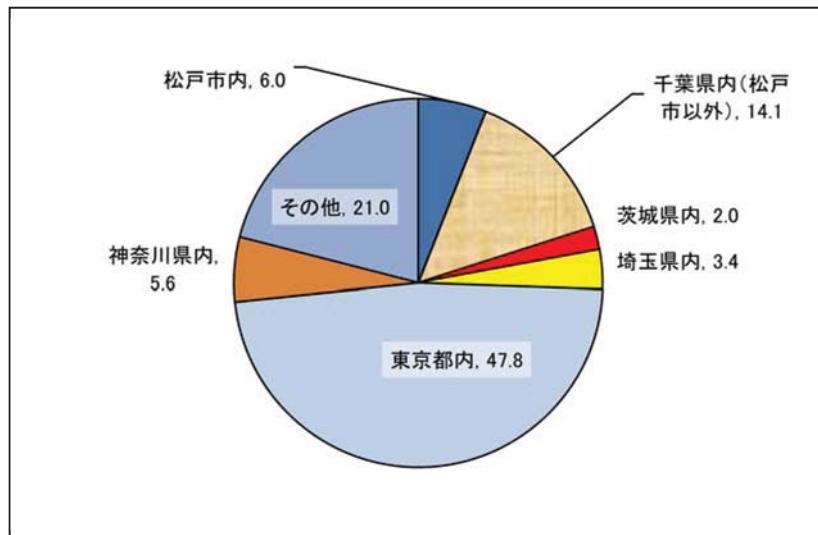
3 松戸市の居住年数 (N=806)

居住年数は、5年未満で約4割を占めている。



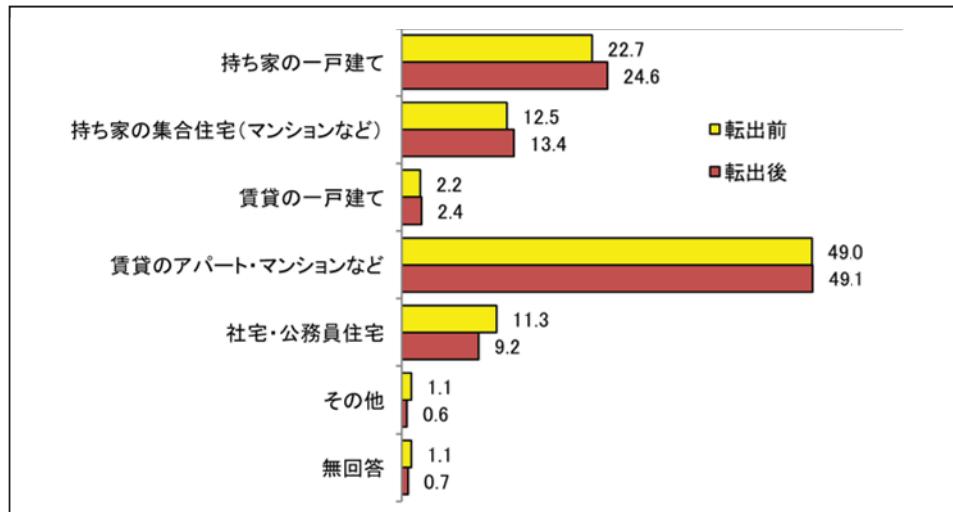
4 転居後の通勤・通学地 (N=638)

現在の通勤・通学地は「東京都内」が47.8%と最も多い、以下「その他」21.0%、「千葉県内(松戸市以外)」14.1%と続いている。



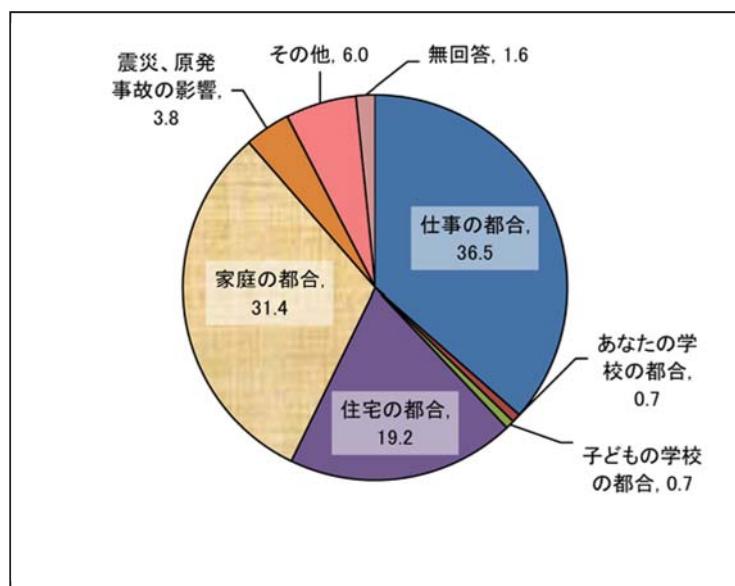
5 転居前後の居住形態 (N=806)

転居前後の変化は見られず、「賃貸のアパート・マンションなど」が5割前後と最も多い、以下「持ち家の一戸建て」「持ち家の集合住宅(マンションなど)」の順となっている。



6 転居のきっかけ (N=806)

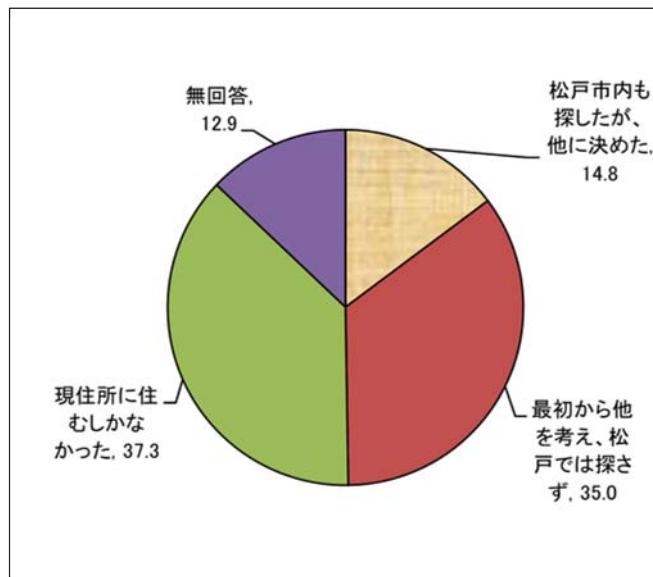
「仕事の都合(就職、転勤、転職、退職など)」が最も多く、以下「家庭の都合(結婚、親の介護など)」「住宅の都合(広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など)」の順となっている。



7 転居先の検討状況

(1) 松戸市内の検討状況 (N=806)

「現住所に住むしかなかった」が37.3%と最も多く、「松戸市内は探さなかった」35.0%、「松戸市内も探したが他の市区町村」14.8%の順となっている。



(2) 転居先の検討地域 (N=401)

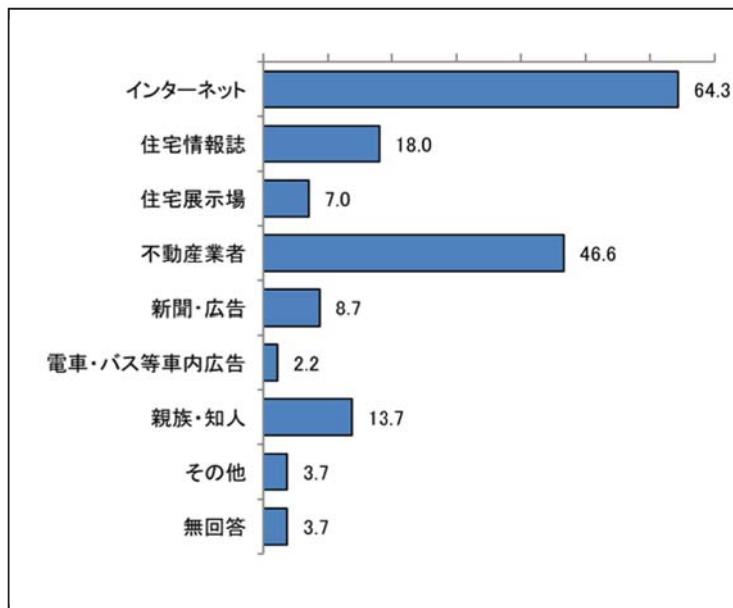
(複数回答3つまで)

柏市、船橋市、流山市、市川市などの近隣市が上位を占めている。

都道府県名	市区町村名	割合	n
1 千葉県	柏市	6.7	27
2 千葉県	船橋市	6.2	25
3 千葉県	流山市	6.0	24
4 千葉県	市川市	3.7	15
5 東京都	足立区	3.5	14
6 東京都	江東区	3.0	12
7 東京都	葛飾区	2.7	11
7 東京都	江戸川区	2.7	11
7 神奈川県	川崎市	2.7	11
10 東京都	文京区	2.5	10
10 東京都	世田谷区	2.5	10
12 東京都	中央区	2.2	9
12 埼玉県	さいたま市	2.2	9
14 千葉県	鎌ヶ谷市	2.0	8
14 東京都	台東区	2.0	8
14 神奈川県	横浜市	2.0	8
17 千葉県	習志野市	1.7	7
17 東京都	墨田区	1.7	7
19 千葉県	我孫子市	1.5	6
19 東京都	千代田区	1.5	6
19 埼玉県	三郷市	1.5	6

(3) 検討の際の情報源（複数回答制限なし）(N=401)

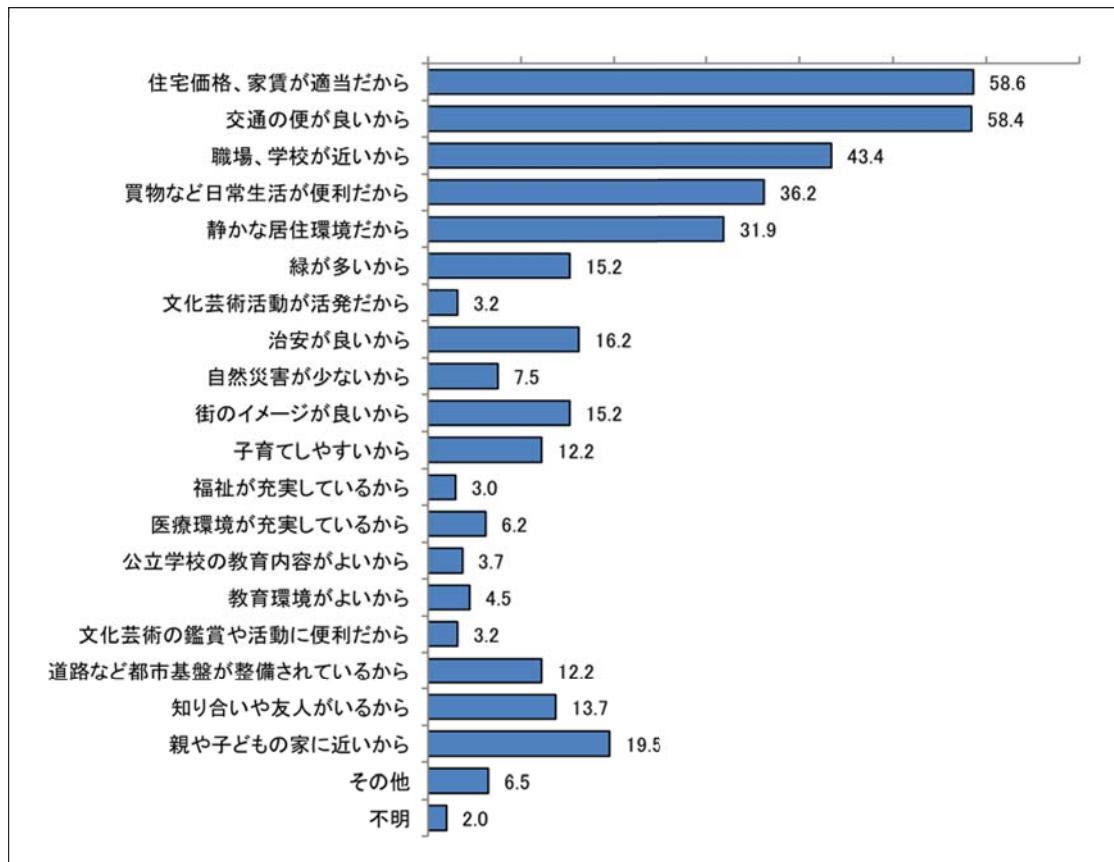
「インターネット」が約6~7割、「不動産業者」が約4割と、この二つが多くなっている。



8 転居先を選んだ理由（複数回答制限なし）(N=401)

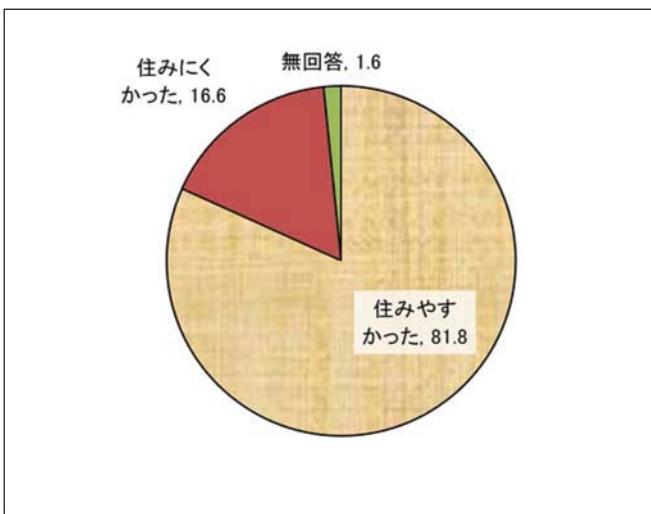
上位5位までは以下のようになっている。

1	住宅価格、家賃が適當だから	58.6%
2	交通の便が良いから	58.4%
3	職場、学校が近いから	43.4%
4	買物など日常生活が便利だから	36.2%
5	静かな居住環境だから	31.9%



9 松戸市の住みやすさ (N=806)

約8割が「住みやすかった」と回答している。

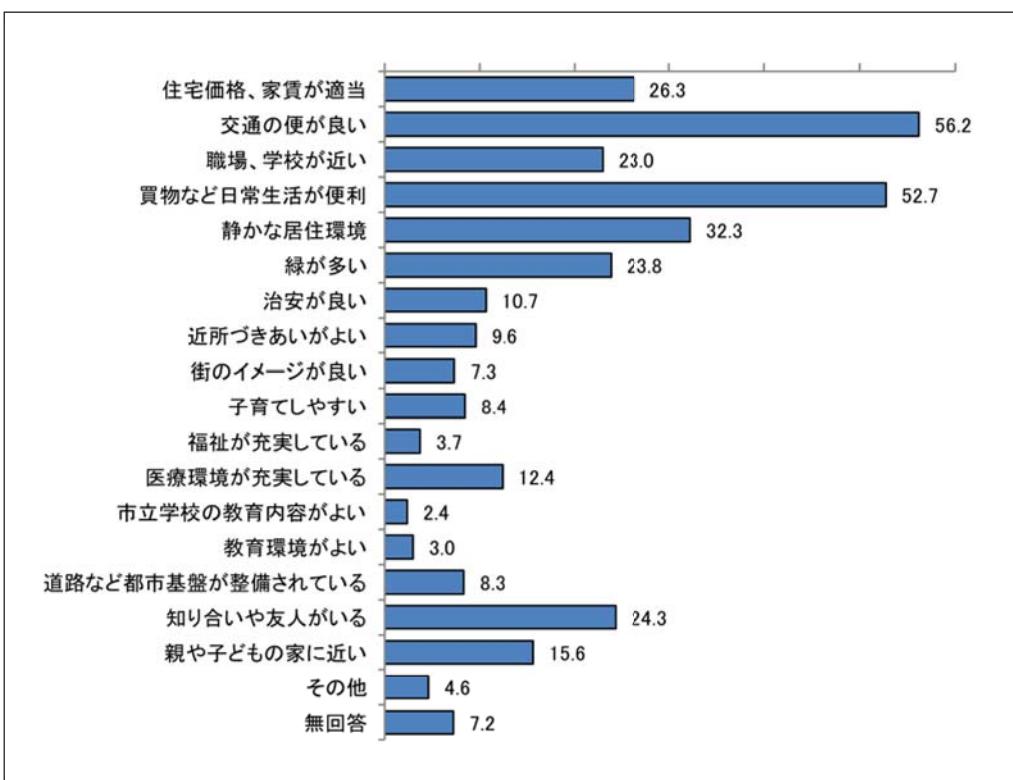


10 住みやすさに関する評価 (N=806)

(1) 住みやすかった点 (複数回答制限なし)

上位5位までは以下のようになっている。

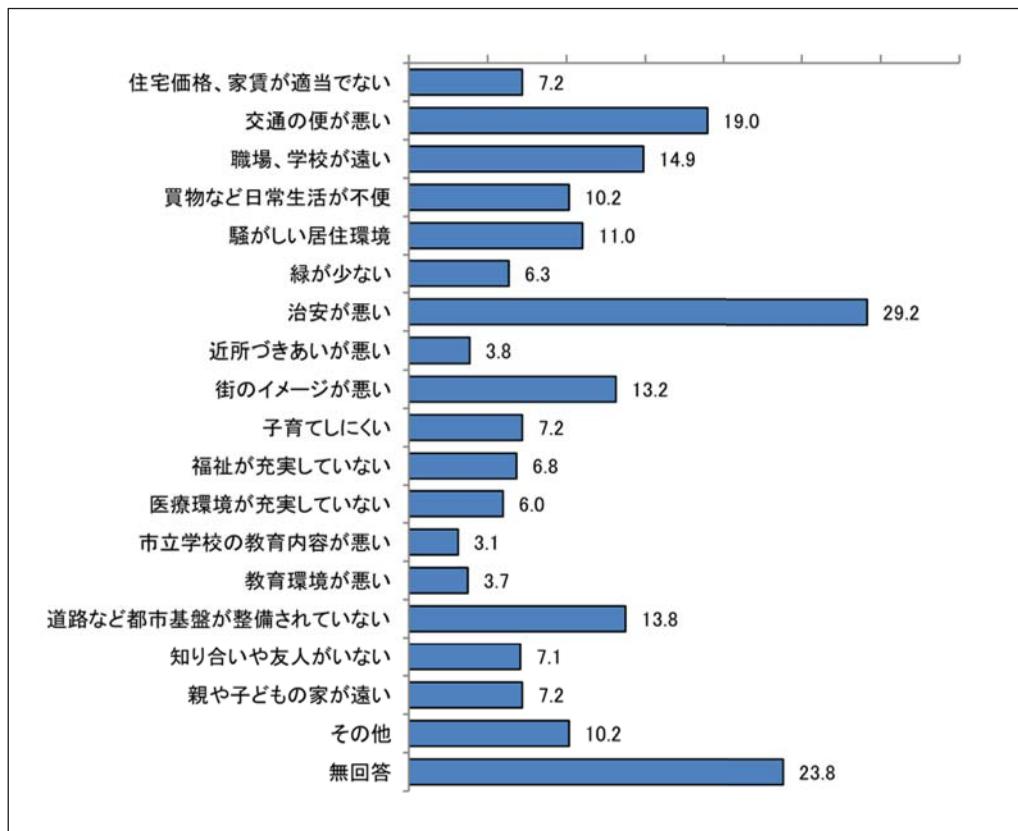
1	交通の便が良い	56.2%
2	買物など日常生活が便利	52.7%
3	静かな居住環境	32.3%
4	住宅価格、家賃が適当	26.3%
5	知り合いや友人がいる	24.3%



(2) 住みにくかった点（複数回答制限なし）

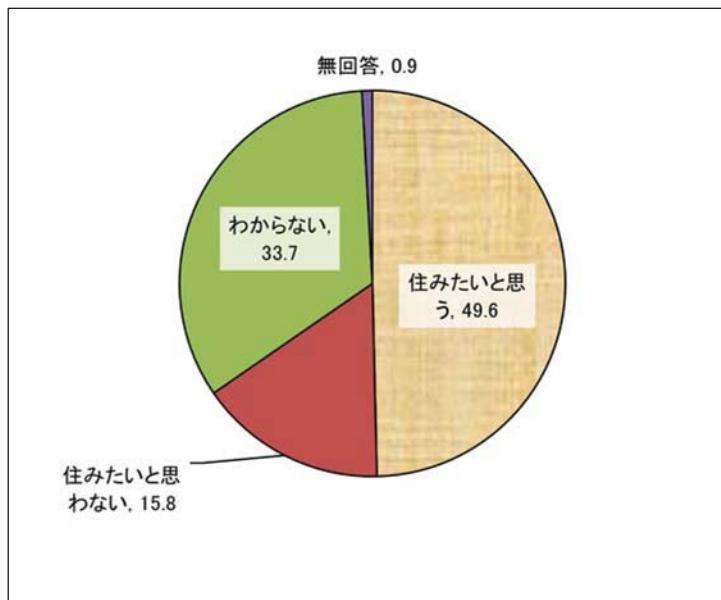
上位5位までは以下のようになっている。

1	治安が悪い	29.2%
2	交通の便が悪い	19.0%
3	職場、学校が遠い	14.9%
4	道路など都市基盤が整備されていない	13.8%
5	街のイメージが悪い	13.2%



11 松戸市に対する居住意向 (N=806)

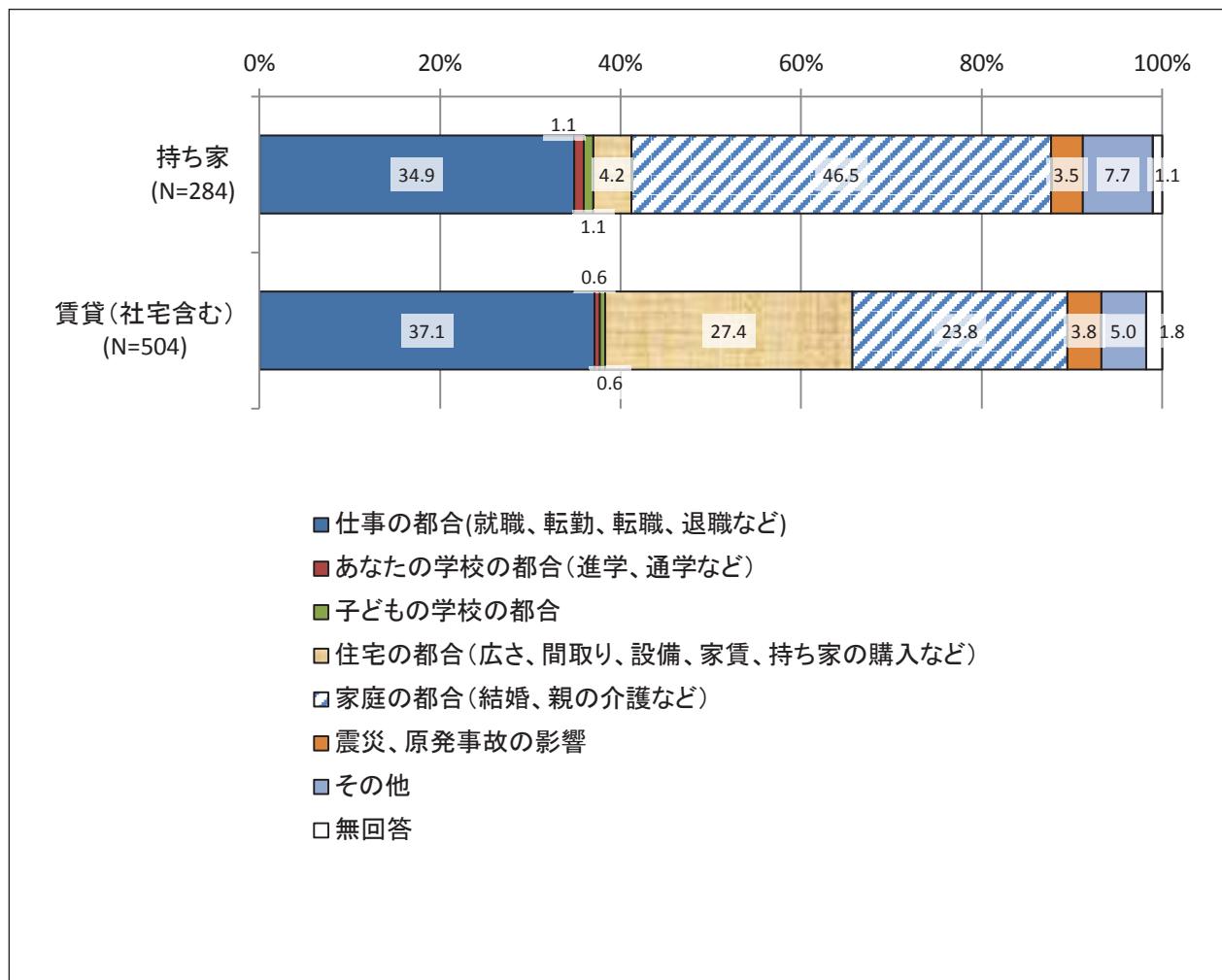
「住みたいと思う」が 49.6% と最も多くなっている。



12 転出前居住形態別転居のきっかけ

「持ち家」は、「家庭の都合（結婚、親の介護など）」が46.5%と最も多く、「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」34.9%と合わせると約8割を占める。

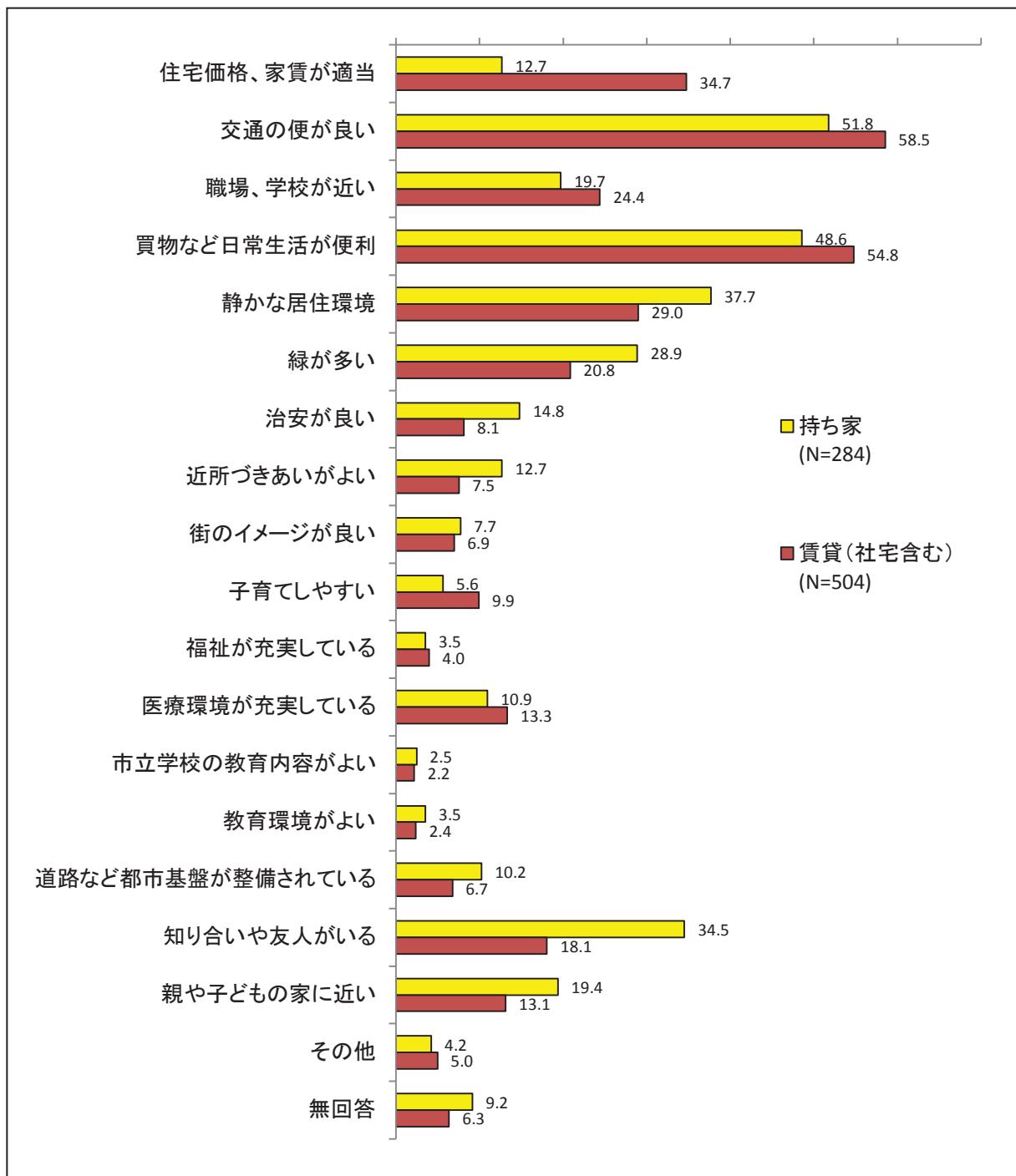
「賃貸（社宅含む）」は「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」が37.1%と最も多く、以下「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など）」27.4%、「家庭の都合（結婚、親の介護など）」23.8%となっており、この3つの理由で約9割を占める。



13 転出前居住形態別住みやすかった点

各々比率の差はあるものの、上位2位の項目は変わらない。以下、「持ち家」は「静かな居住環境」「知り合いや友人がいる」「緑が多い」の順になっているのに対して、「賃貸」は「住宅価格、家賃が適当」「静かな居住環境」「職場、学校が近い」の順になっている。

差の大きいものは、「住宅価格、家賃が適当」は「賃貸」の方が比率が高い。一方、「知り合いや友人がいる」は「持ち家」の方が比率が高い。

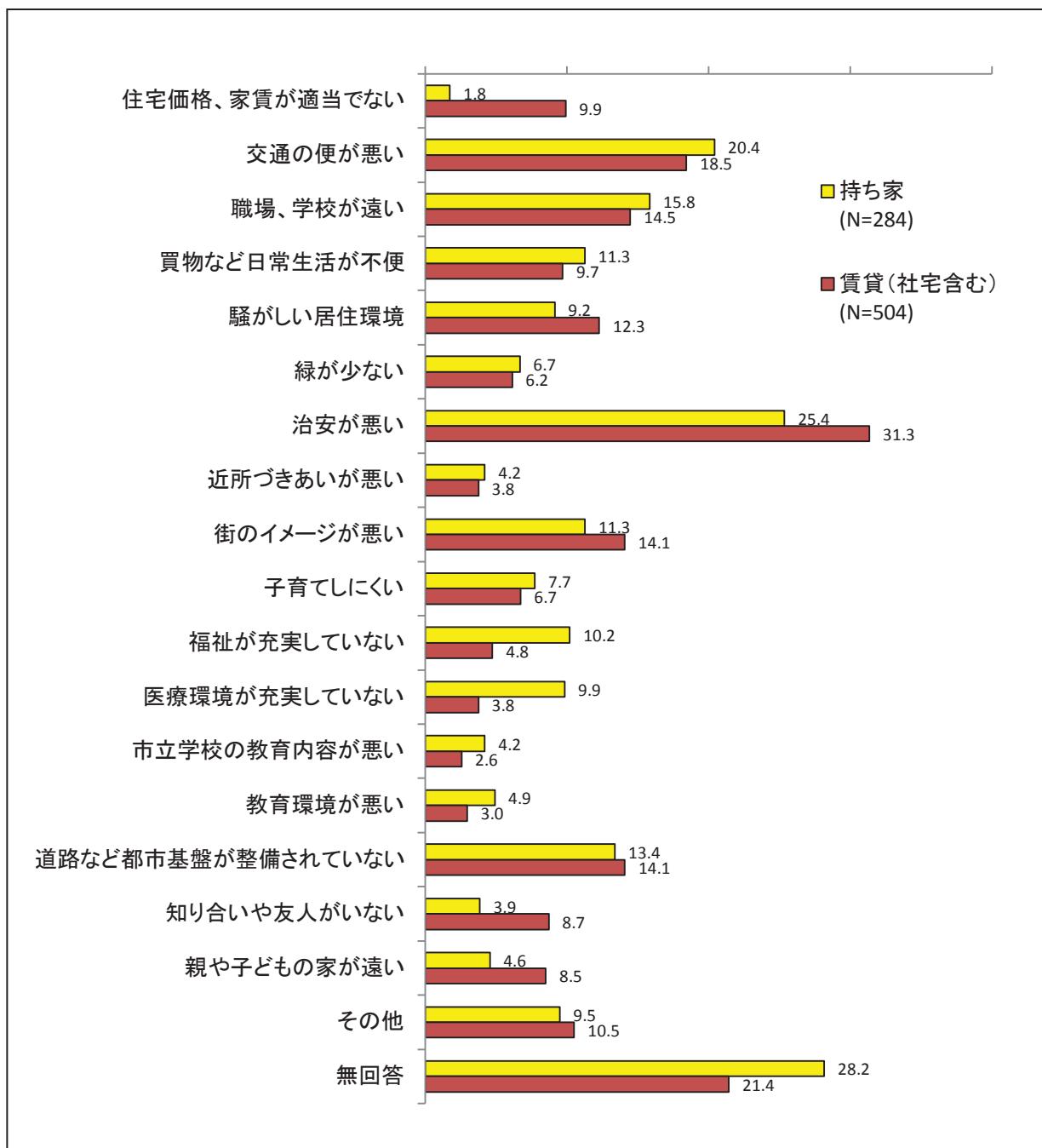


14 転出前居住形態別住みにくかった点

各々比率の差はあるものの、上位5位までの項目は変わらない。

差の比較的大きいものは、「住宅価格、家賃が適当でない」「治安が悪い」は、「賃貸」の方が比率が高い。一方、「福祉が充実していない」「医療環境が充実しない」は、「持ち家」の方が比率が高くなっている。

また、「持ち家」の方が「無回答」の比率が高い。



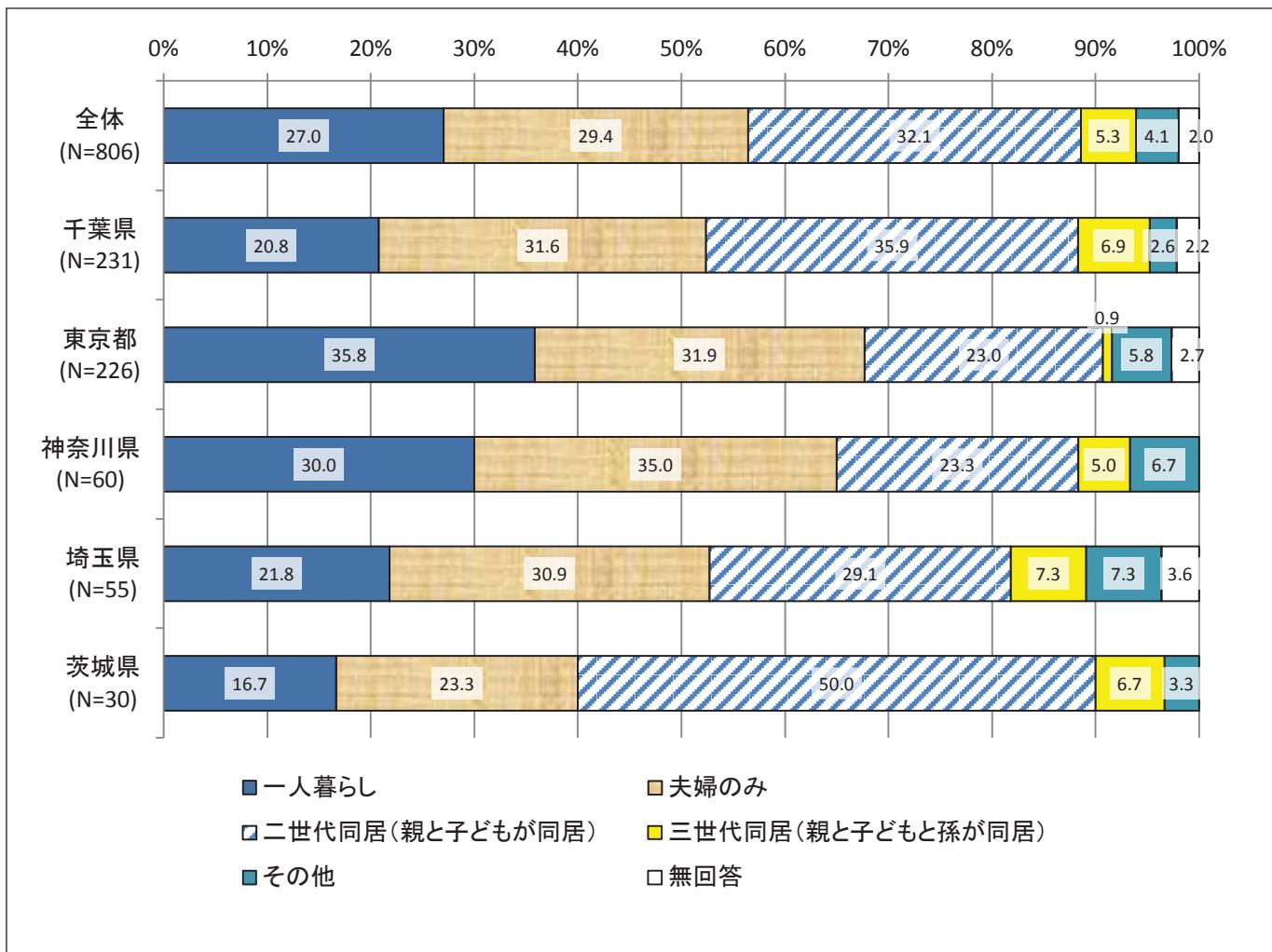
15 転出地域（上位 5 都県）別家族構成

（傾向）

「一人暮らし」は、東京都、神奈川県の比率が高く、千葉県、埼玉県、茨城県で低い。

「夫婦のみ」は、茨城県を除いて比率が高くなっている。

「二世代同居（親と子どもが同居）」は、茨城県で比率が高く、東京都、神奈川県で低い。



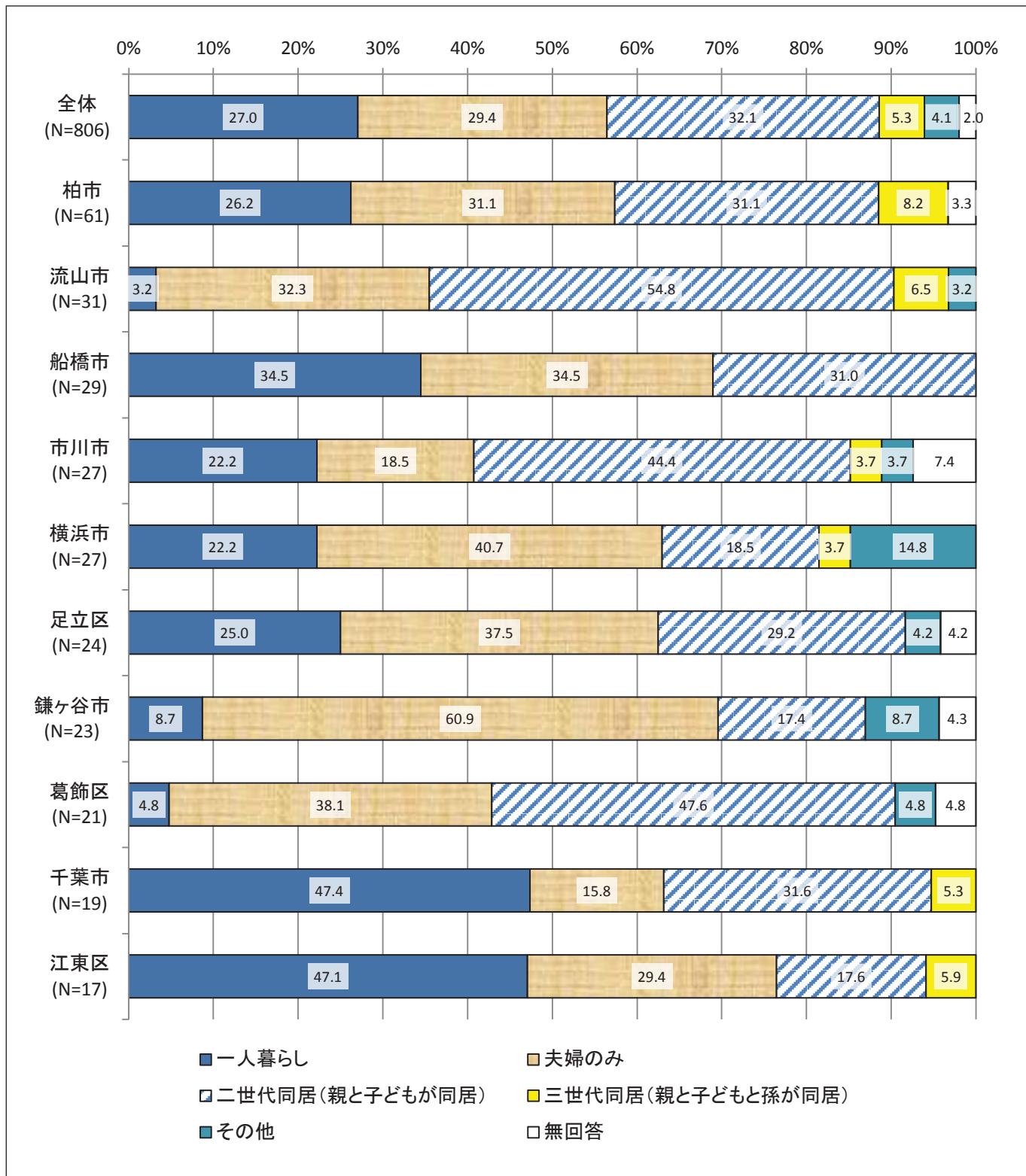
16 転出地域（上位 10 市区）別家族構成

（傾向）

「一人暮らし」は、船橋市、千葉市、江東区の比率が高く、流山市、鎌ヶ谷市、葛飾区が低い。

「夫婦のみ」は、船橋市、横浜市、足立区、鎌ヶ谷市、葛飾区の比率が高く、市川市、千葉市が低い。

「二世代同居（親と子どもが同居）」は、流山市、市川市、葛飾区で比率が高く、横浜市、鎌ヶ谷市、江東区で低い。

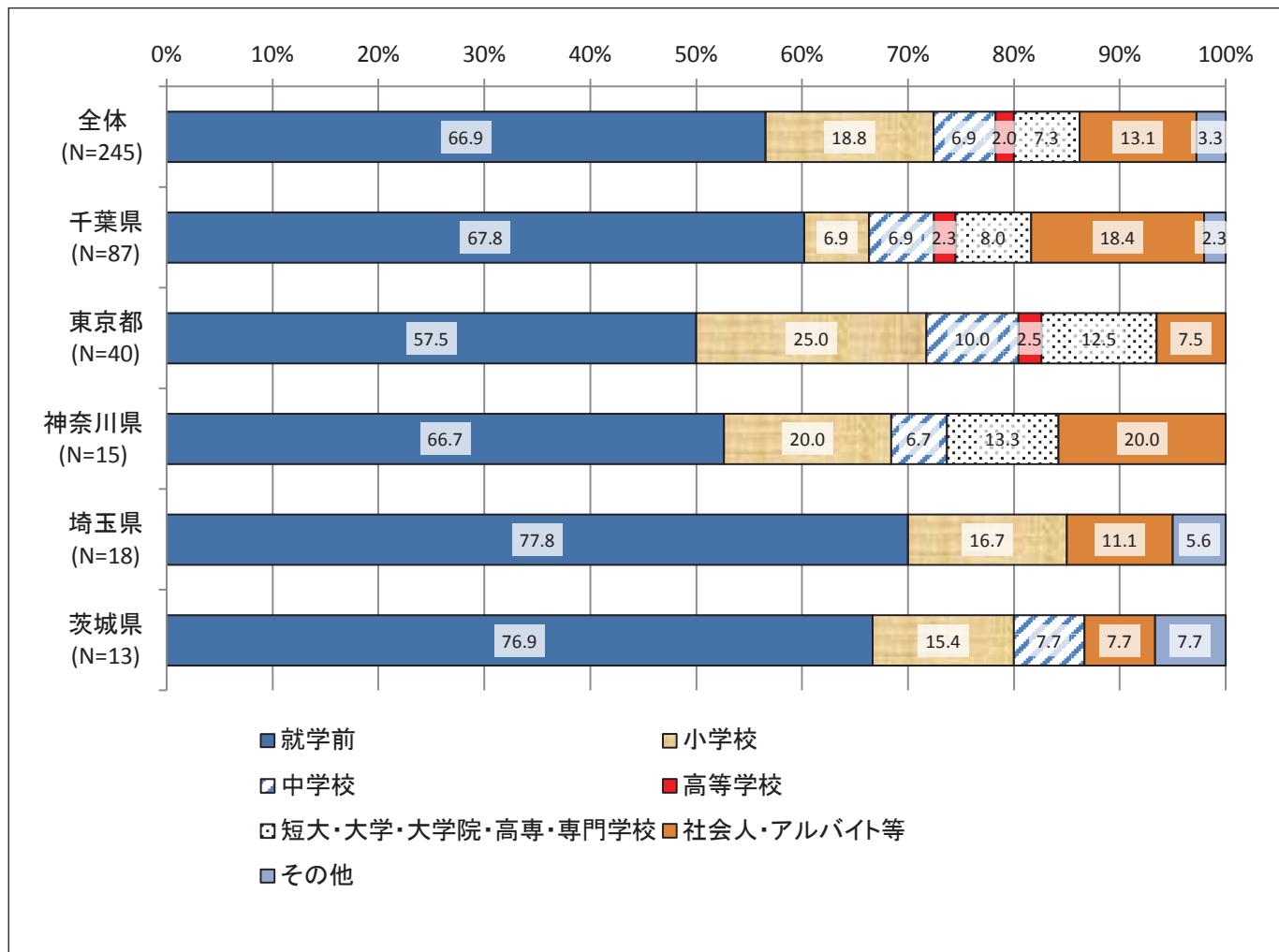


17 転出地域（上位 5 都県）別同居している子どもの属性

（傾向）

「就学前」は、埼玉県、茨城県の比率が高く、東京都が低い。

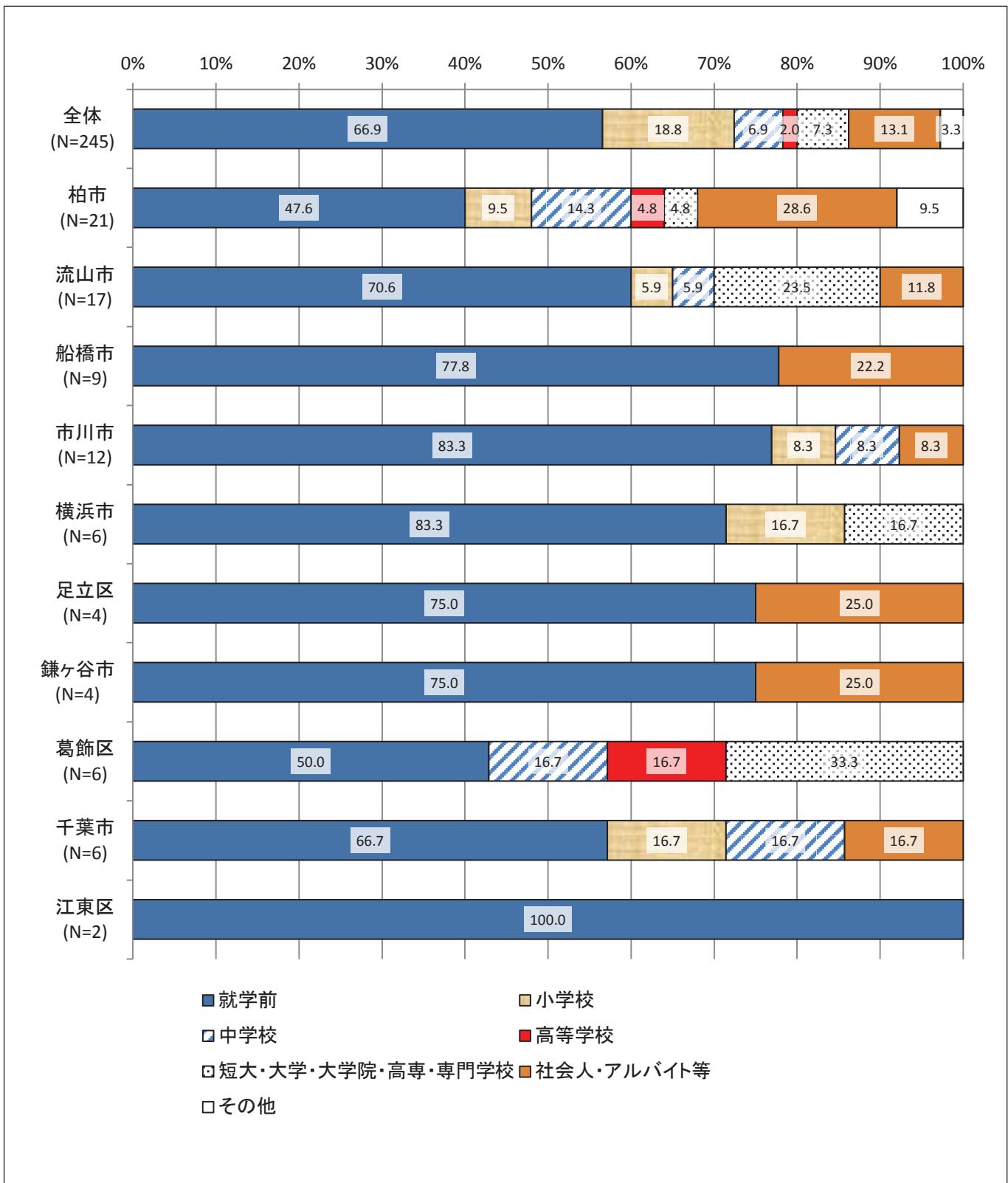
「小学校」は、東京都の比率が高く、千葉県が低い。



18 転出地域（上位 10 市区）別同居している子どもの属性

（傾向）

「就学前」は、柏市と葛飾区で比率が低い。



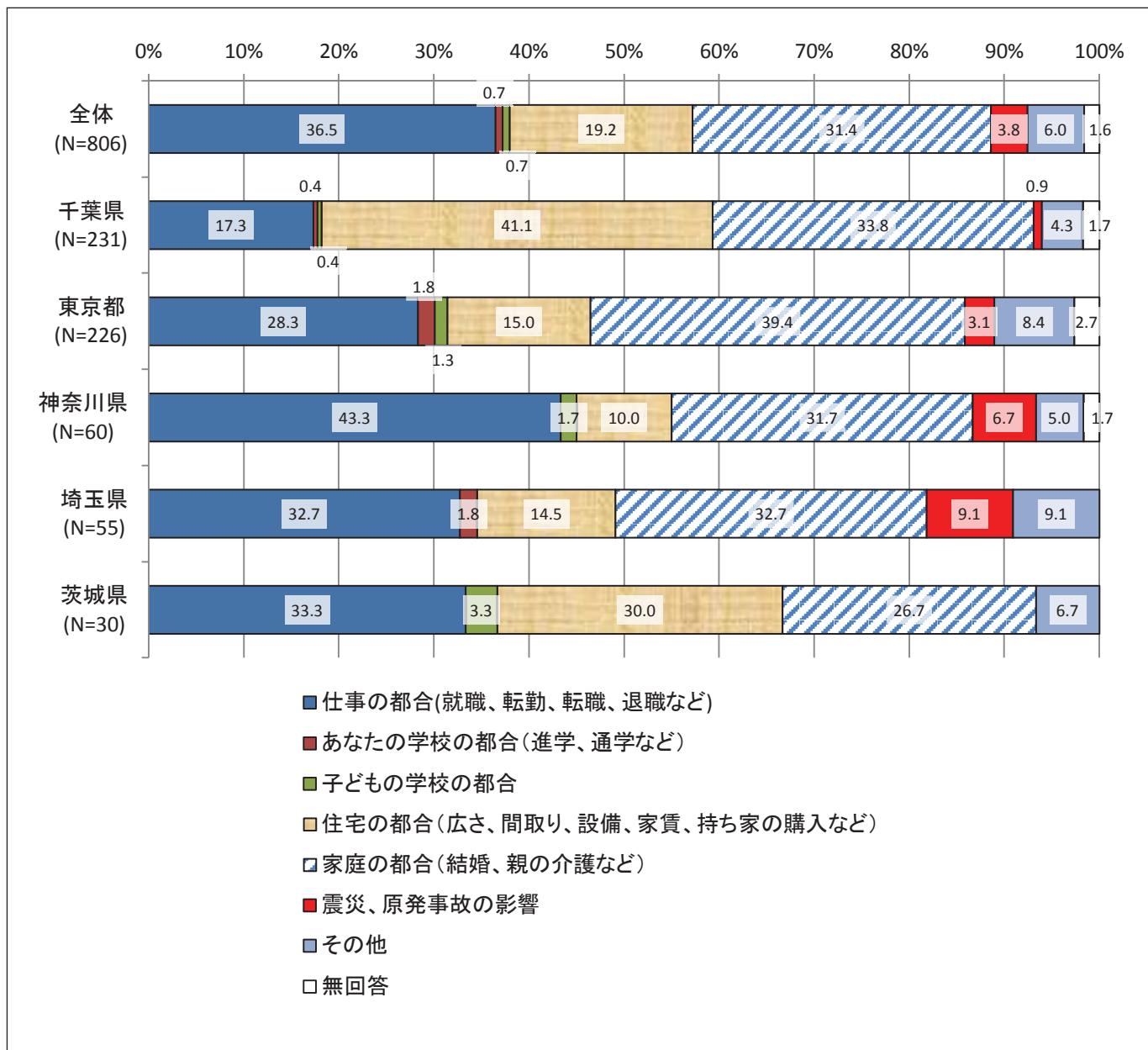
19 転出地域（上位 5 都県）別転居のきっかけ

（傾向）

千葉県、茨城県は「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など）」の比率が高く、神奈川県は低い。

神奈川県は、「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」の比率が高く、千葉県、東京都は低い。

東京都は、「家庭の都合（結婚、親の介護など）」の比率が高い。

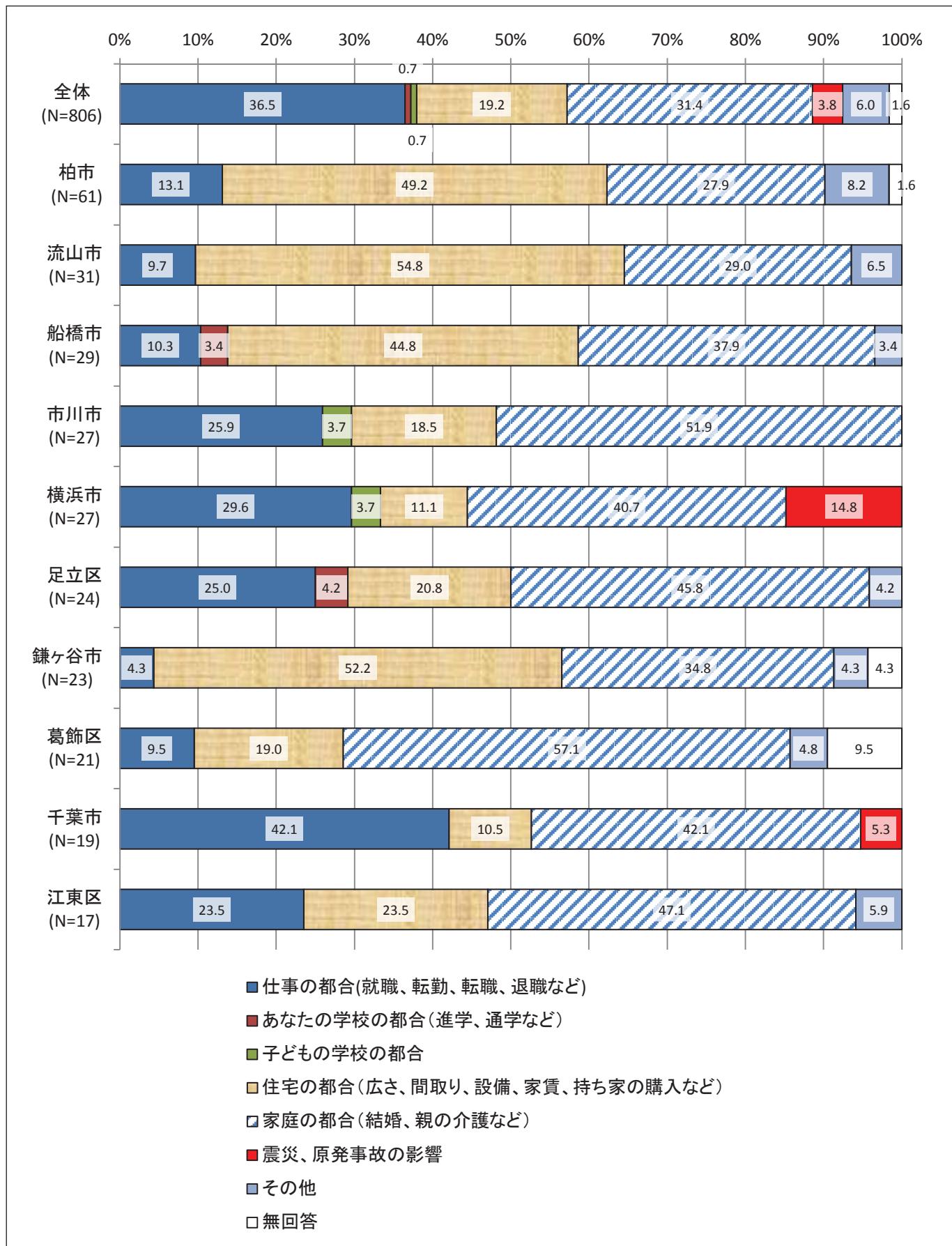


20 転出地域（上位 10 市区）別転居のきっかけ

（傾向）

柏市、流山市、船橋市、鎌ヶ谷市は、「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など）」の比率が高く、横浜市、千葉市で低い。

千葉市を除いて「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」の比率が低い。

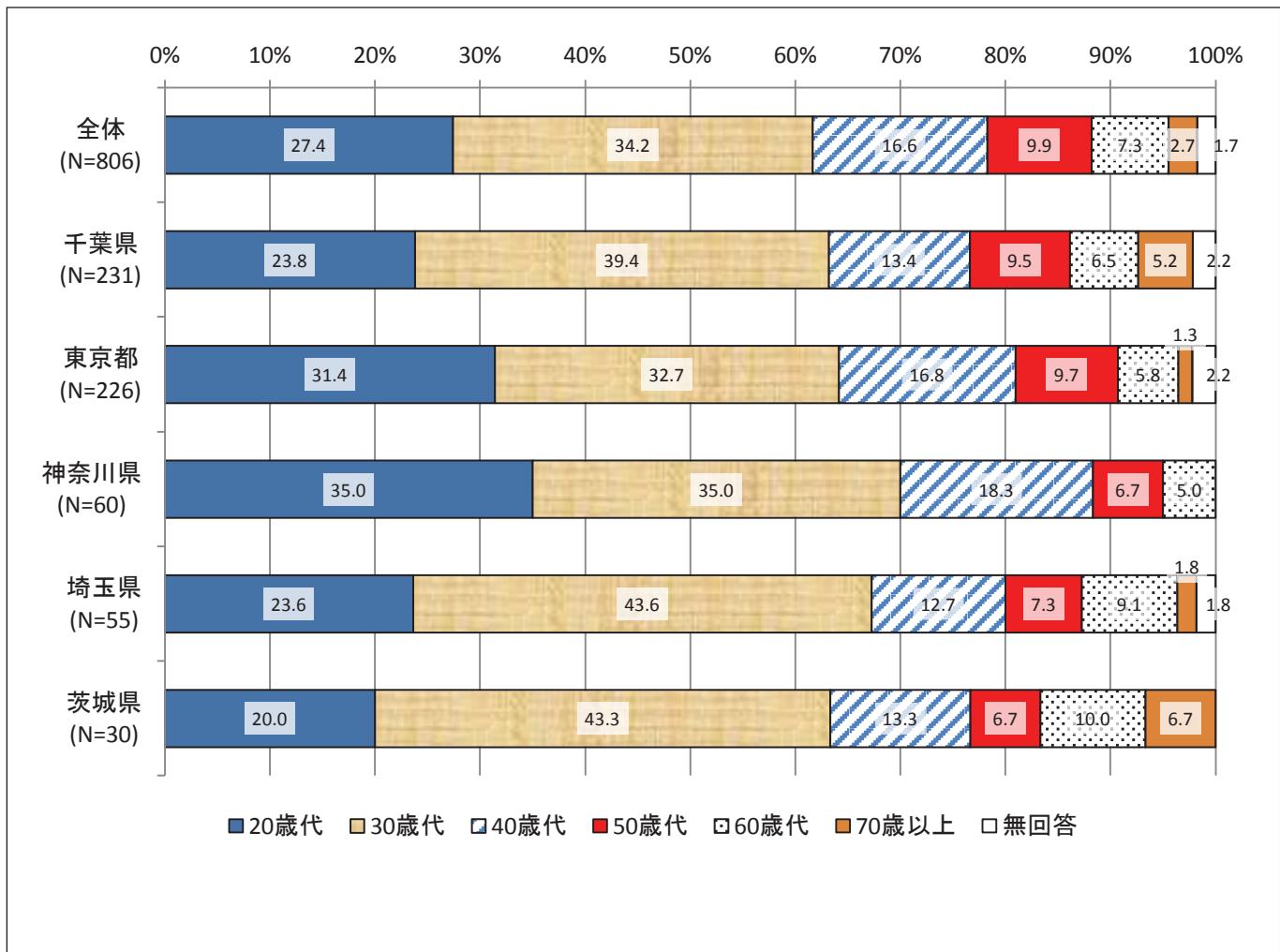


21 転出地域（上位 5 都県）別年齢構成

（傾向）

20 歳代は、東京都、神奈川県の比率が高く、千葉県、埼玉県、茨城県が低い。

30 歳代は、千葉県、埼玉県、茨城県の比率が高い。



22 転出地域（上位 10 市区）別年齢構成

(傾向)

20 歳代は、鎌ヶ谷市の比率が低い。

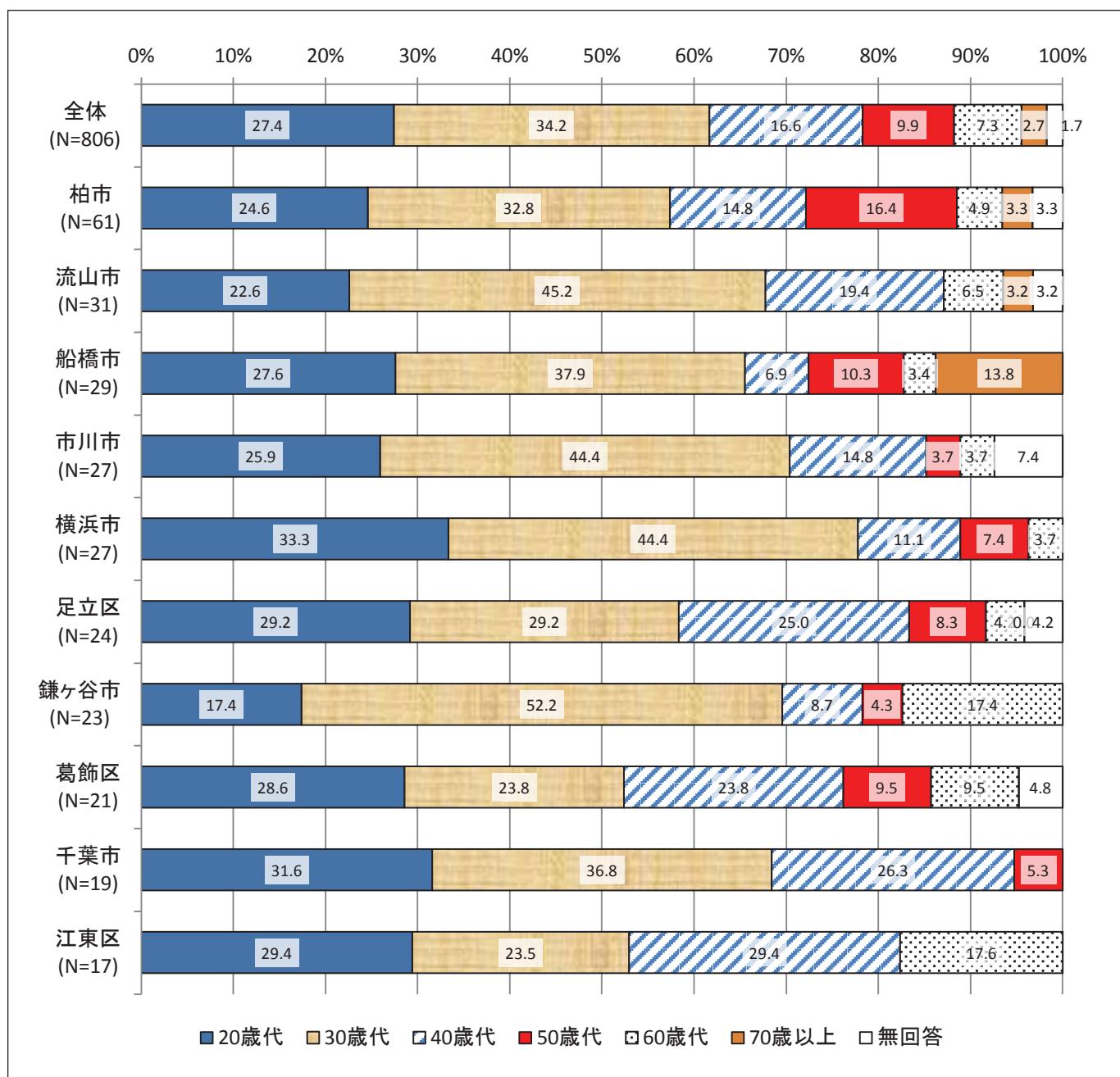
30 歳代は、流山市、市川市、横浜市、鎌ヶ谷市の比率が高く、足立区、葛飾区、江東区が低い。

40 歳代は、足立区、葛飾区、江東区の比率が高く、船橋市、鎌ヶ谷市が低い。

50 歳代は、柏市の比率が高く、流山市、市川市、鎌ヶ谷市、江東区が低い。

60 歳代は、鎌ヶ谷市、江東区の比率が高く、千葉市が低い。

70 歳以上は、船橋市の比率が高い。

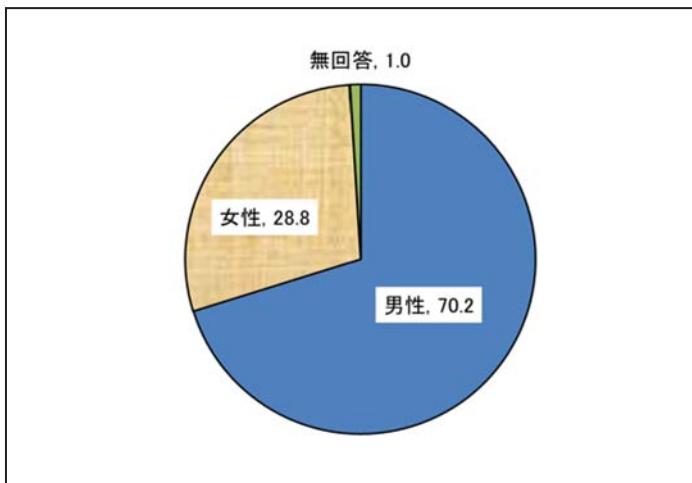


IV 転入者の調査結果

1 調査対象の属性

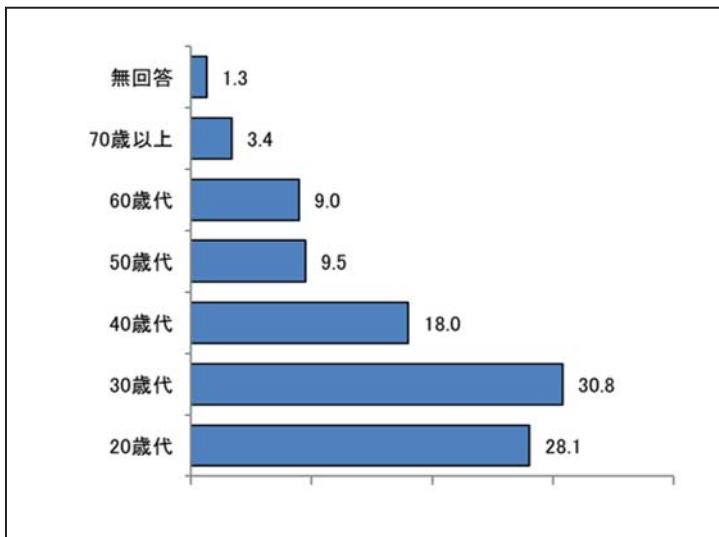
(1) 性別 (N=916)

男性が7割、女性が3割となっている。



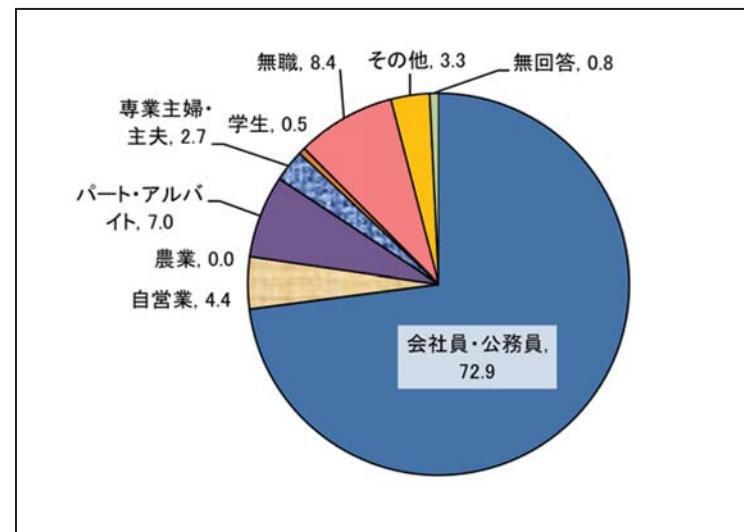
(2) 年齢構成 (N=916)

30歳代が約3割と最も多く、次いで20歳代、40歳代の順となっている。



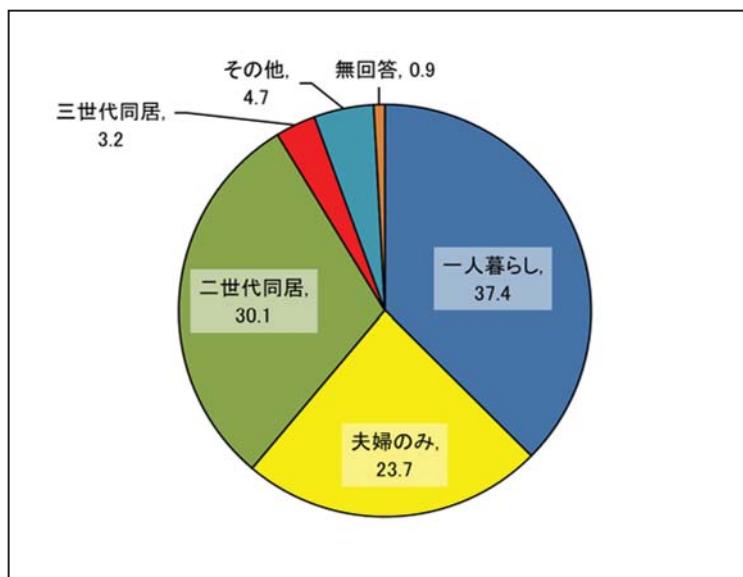
(3) 職業 (N=916)

「会社員・公務員」が最も多く、約7割を占めている。



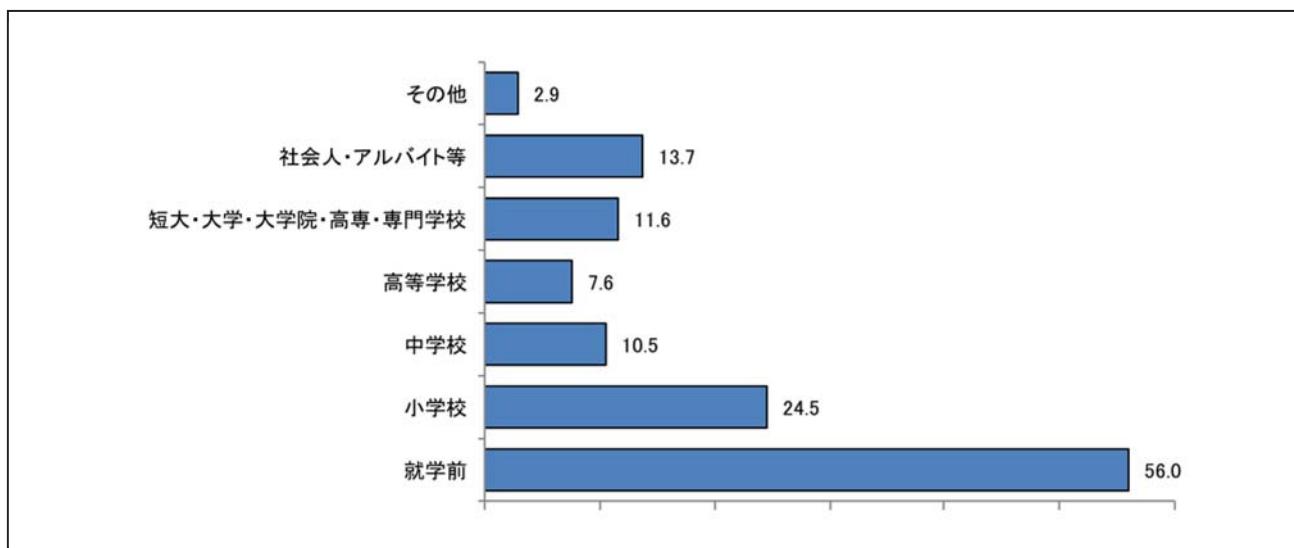
(4) 家族構成 (N=916)

「一人暮らし」が最も多く、次いで「二世代同居（親と子どもが同居）」、「夫婦のみ」の順となっている。



○同居している子どもの属性 (N=277)

「就学前」が最も多く、以下「小学校」「社会人・アルバイト等」「短大・大学・大学院・高専・専門学校」「中学校」「高等学校」の順となっている。



2 転入地域

(1) 転入前居住地域 (N=916)

○都道府県別の上位10位

千葉県、東京都、埼玉県、神奈川県、茨城県の関東近県で上位5位まで、約75%を占めている。

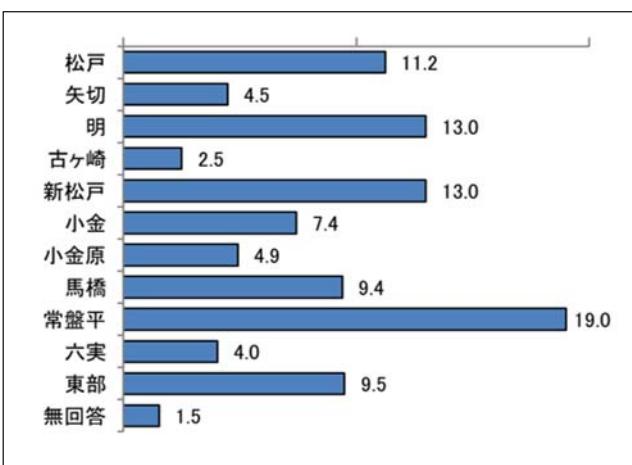
	都道府県名	割合	n
1	千葉県	35.0	321
2	東京都	23.1	212
3	埼玉県	9.2	84
4	神奈川県	6.1	56
5	茨城県	3.6	33
6	海外	2.2	20
6	北海道	2.2	20
8	大阪府	2.1	19
9	福岡県	1.4	13
10	愛知県	1.2	11

○市区町村別の上位20位

市川市、柏市、船橋市、鎌ヶ谷市の近隣市で上位を占めている。

	都道府県名	市区町村名	割合	n
1	千葉県	市川市	7.2	66
2	千葉県	柏市	6.7	61
3	千葉県	船橋市	4.5	41
4	千葉県	鎌ヶ谷市	3.2	29
4	東京都	江戸川区	3.2	29
6	千葉県	流山市	3.1	28
6	東京都	葛飾区	3.1	28
8	千葉県	千葉市	2.3	21
8	神奈川県	川崎市	2.3	21
10	東京都	足立区	2.2	20
11	神奈川県	横浜市	1.6	15
12	埼玉県	さいたま市	1.5	14
13	埼玉県	三郷市	1.2	11
13	東京都	大田区	1.2	11
13	東京都	練馬区	1.2	11
13	東京都	台東区	1.2	11
17	千葉県	浦安市	1.0	9
18	千葉県	八千代市	0.9	8
18	東京都	世田谷区	0.9	8
18	東京都	北区	0.9	8

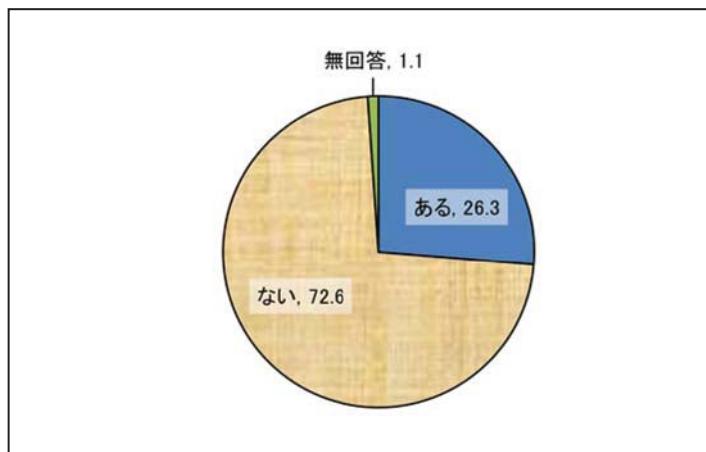
(2) 転入後居住地域 (N=916)



※地域分けは、おおむね松戸市総合計画の11地域となっている。

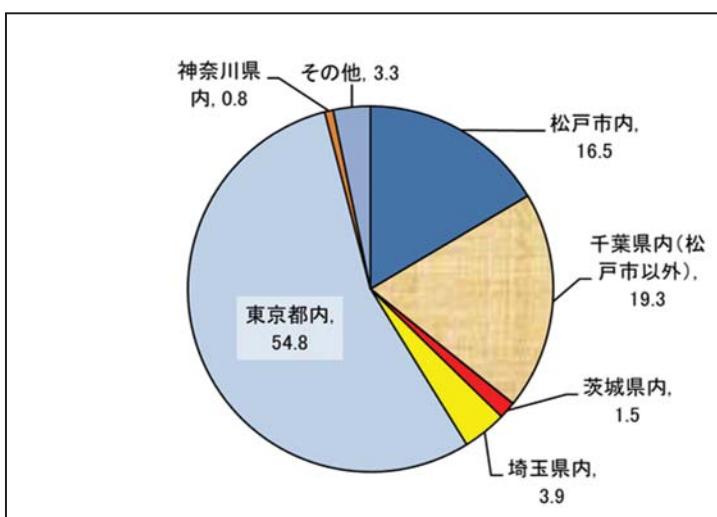
3 松戸市の居住経験 (N=916)

26.3%が居住経験者であった。



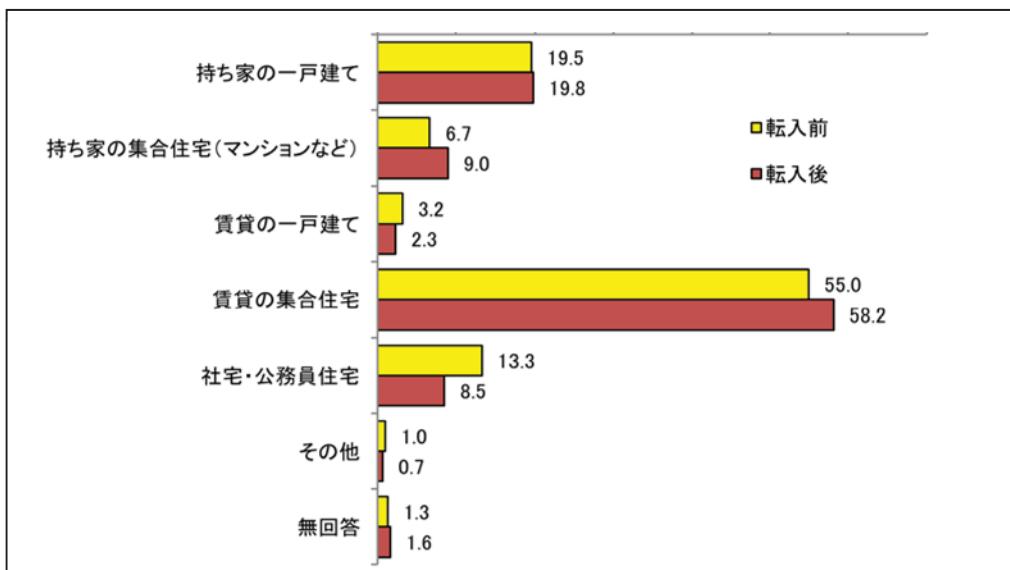
4 転居後の通勤・通学地 (N=794)

現在の通勤・通学地は「東京都内」が54.8%と最も多く、以下「千葉県内(松戸市以外)」19.3%、「松戸市内」16.5%と続いている。



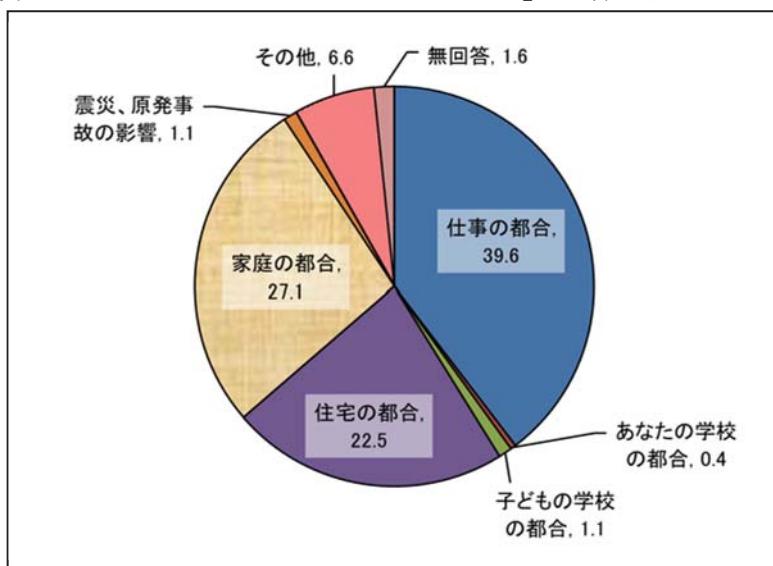
5 転居前後の居住形態 (N=916)

転居前後の変化は見られず、「賃貸のアパート・マンションなど」が5割前後と最も多く、以下「持ち家の一戸建て」「持ち家の集合住宅(マンションなど)」の順となっている。



6 転居のきっかけ (N=916)

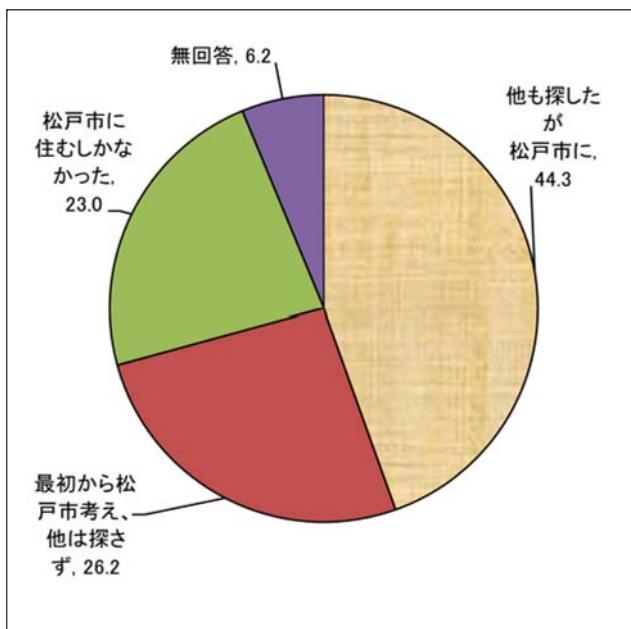
「仕事の都合(就職、転勤、転職、退職など)」が最も多く、以下「家庭の都合(結婚、親の介護など)」「住宅の都合(広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など)」の順となっている。



7 転居先の検討状況

(1) 松戸市内の検討状況 (N=916)

「他の市区町村も探した」が44.3%と最も多く、「最初から松戸市」26.2%、「松戸市に住むしかなかった」23.0%の順となっている。



(2) 転居先の検討地域 (N=408)

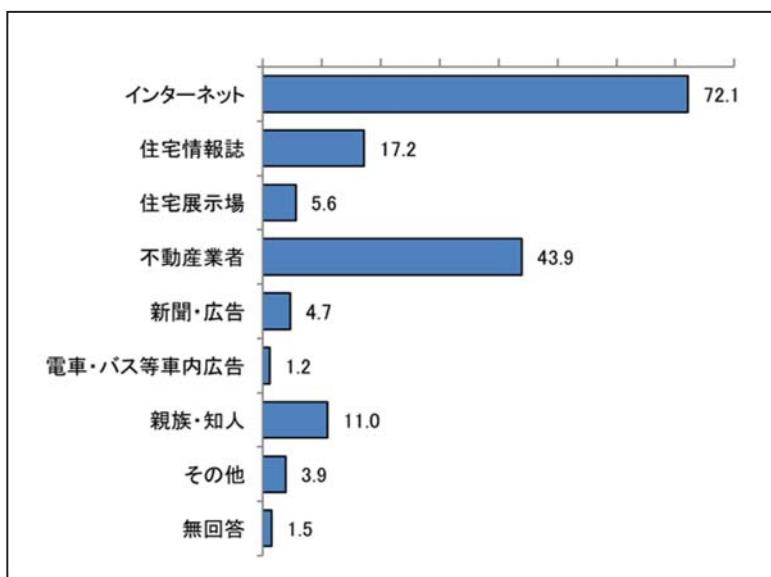
(複数回答3つまで)

柏市、市川市、船橋市、流山市、葛飾区などの近隣市区が上位を占めている。

都道府県名	市区町村名	割合	n
1 千葉県	柏市	25.0	102
2 千葉県	市川市	21.3	87
3 千葉県	船橋市	18.9	77
4 千葉県	流山市	13.7	56
5 東京都	葛飾区	11.0	45
6 東京都	足立区	8.8	36
7 千葉県	鎌ヶ谷市	6.9	28
8 埼玉県	三郷市	4.7	19
9 千葉県	浦安市	3.9	16
9 東京都	江戸川区	3.9	16
11 埼玉県	さいたま市	3.4	14
12 千葉県	千葉市	2.9	12
13 神奈川県	横浜市	2.2	9
13 埼玉県	川口市	2.2	9
13 千葉県	我孫子市	2.2	9
13 東京都	荒川区	2.2	9
13 神奈川県	川崎市	2.2	9
18 千葉県	習志野市	1.7	7
19 東京都	墨田区	1.5	6
20 埼玉県	草加市	1.2	5
20 東京都	台東区	1.2	5
20 東京都	江東区	1.2	5
20 東京都	大田区	1.2	5
20 東京都	世田谷区	1.2	5

(3) 検討の際の情報源（複数回答制限なし）(N=408)

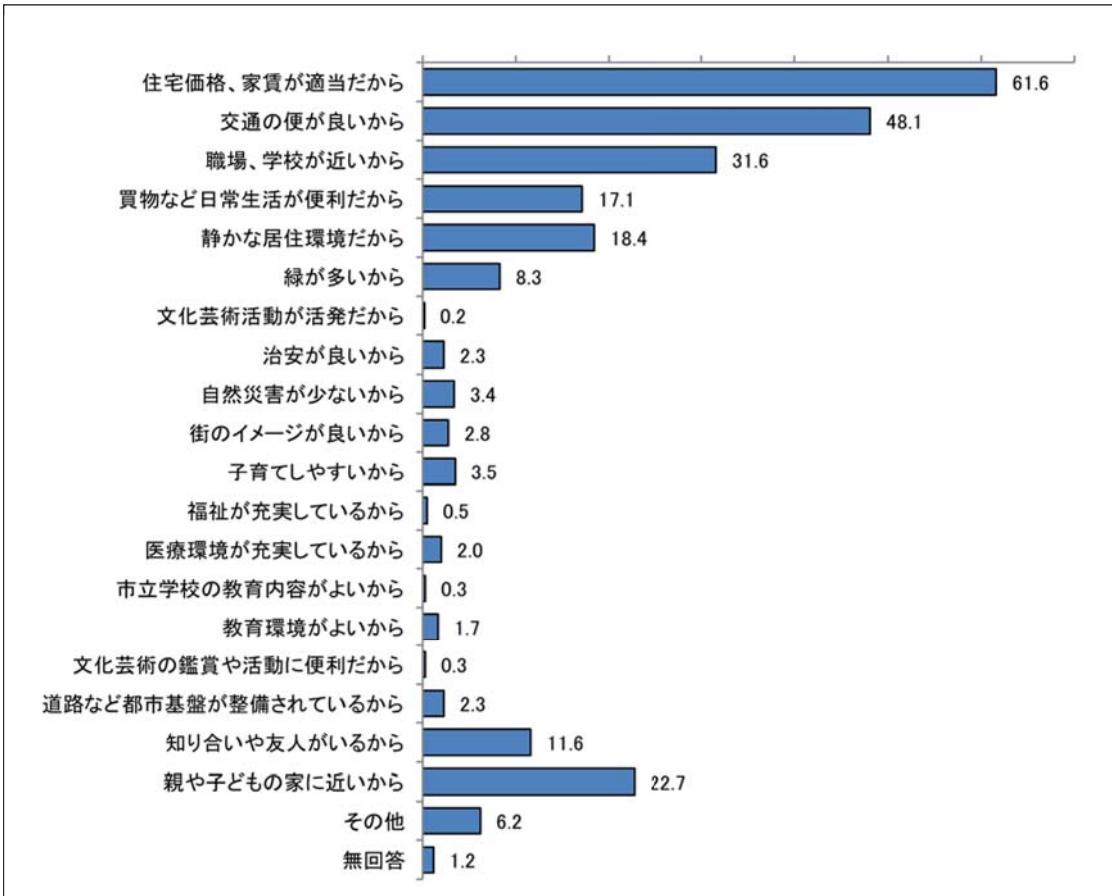
「インターネット」が約6～7割、「不動産業者」が約4割と、この二つが多くなっている。



8 転居先を選んだ理由（複数回答制限なし）(N=648)

上位5位までは以下のようになっている。

1	住宅価格、家賃が適當だから	61.6%
2	交通の便が良いから	48.1%
3	職場、学校が近いから	31.6%
4	親や子どもの家に近いから	22.7%
5	静かな居住環境だから	18.4%



○転居先を選んだ理由のうち
「子育てしやすいから」
を選択した理由（複数回答制限なし）
(N=23)

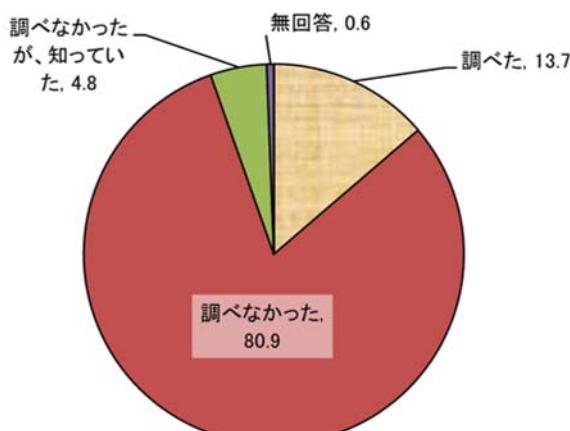
○転居先を選んだ理由のうち
「教育環境がよいから」
を選択した理由（複数回答制限なし）
(N=11)

回答肢	n
公園などの遊び場が充実している	9
自然環境がよい	4
首都圏の私立学校に通学しやすい	3
学校給食が充実している	1
市内に私立学校や4つの大学がある	1
幼稚園が充実している	3
祖父母に助けてもらえる	8
医療費助成制度が充実している	5
市立小中学校が自宅から近い	4
放射能対策が進んでいる	4
保育所に入りやすい	3
医療体制が充実している	3
子育ての相談体制が充実している	3
一時預かり施設が充実している	2
治安がよい	1
その他	1
保育料が安い	0
保育サービスが充実している	0
放課後児童クラブ(学童保育)へ入りやすい	0
市立小中学校の選択制がある	0
学習塾に通いやすい	0
習い事に通いやすい	0
地域のスポーツ活動が充実している	0
部活動が盛ん	0
英語教育が盛ん	0
図書館・博物館等が充実している	0
街のバリアフリー化が進んでいる	0

回答肢	n
市立小中学校が自宅から近い	7
首都圏の私立学校に通学しやすい	5
公園などの遊び場が充実している	3
放射能対策が進んでいる	3
自然環境がよい	2
部活動が盛ん	1
市立小中学校の選択制がある	0
学習塾に通いやすい	0
習い事に通いやすい	0
市内に私立学校や4つの大学がある	0
地域のスポーツ活動が充実している	0
学校給食が充実している	0
英語教育が盛ん	0
図書館・博物館等が充実している	0
治安がよい	0
その他	0

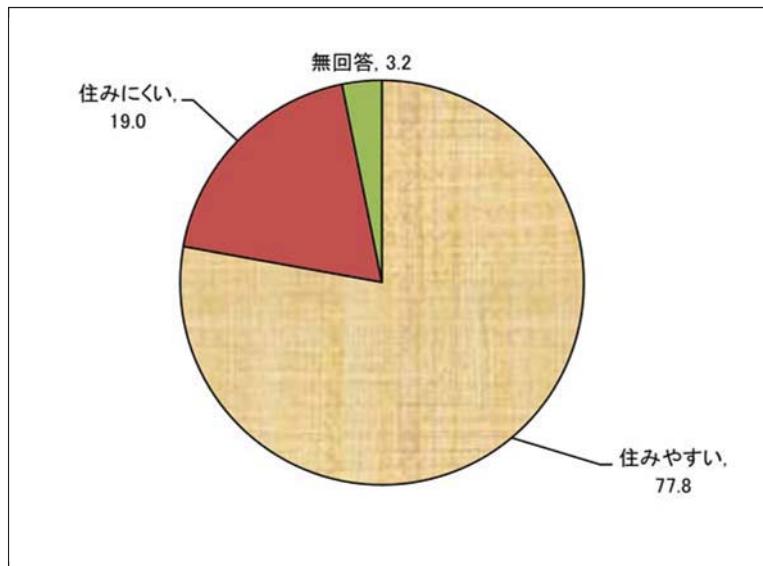
9 松戸市の行政サービスや制度の調査の有無 (N=648)

約8割が「調べなかった」と回答している。



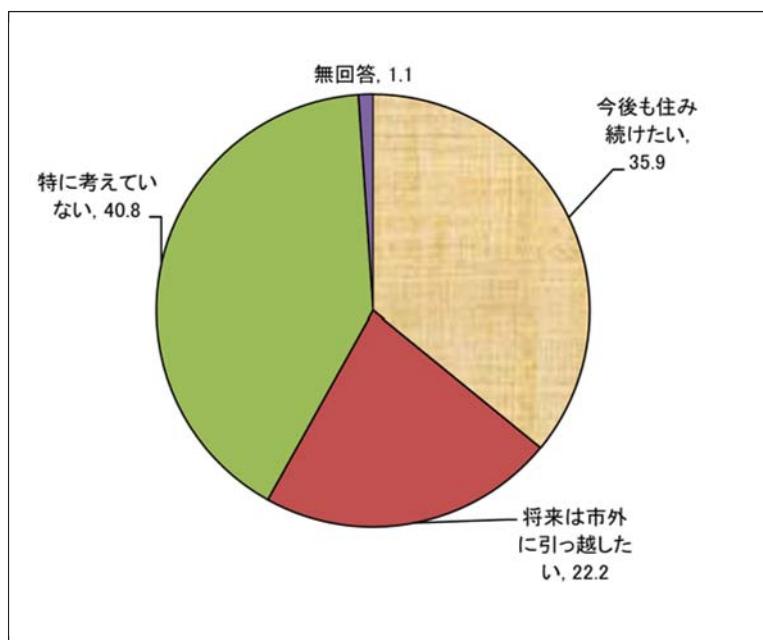
10 松戸市の住みやすさ (N=916)

約8割が「住みやすい」と回答している。



11 松戸市に対する定住意向 (N=916)

「特に考えていない」が40.8%と最も多くなっている。

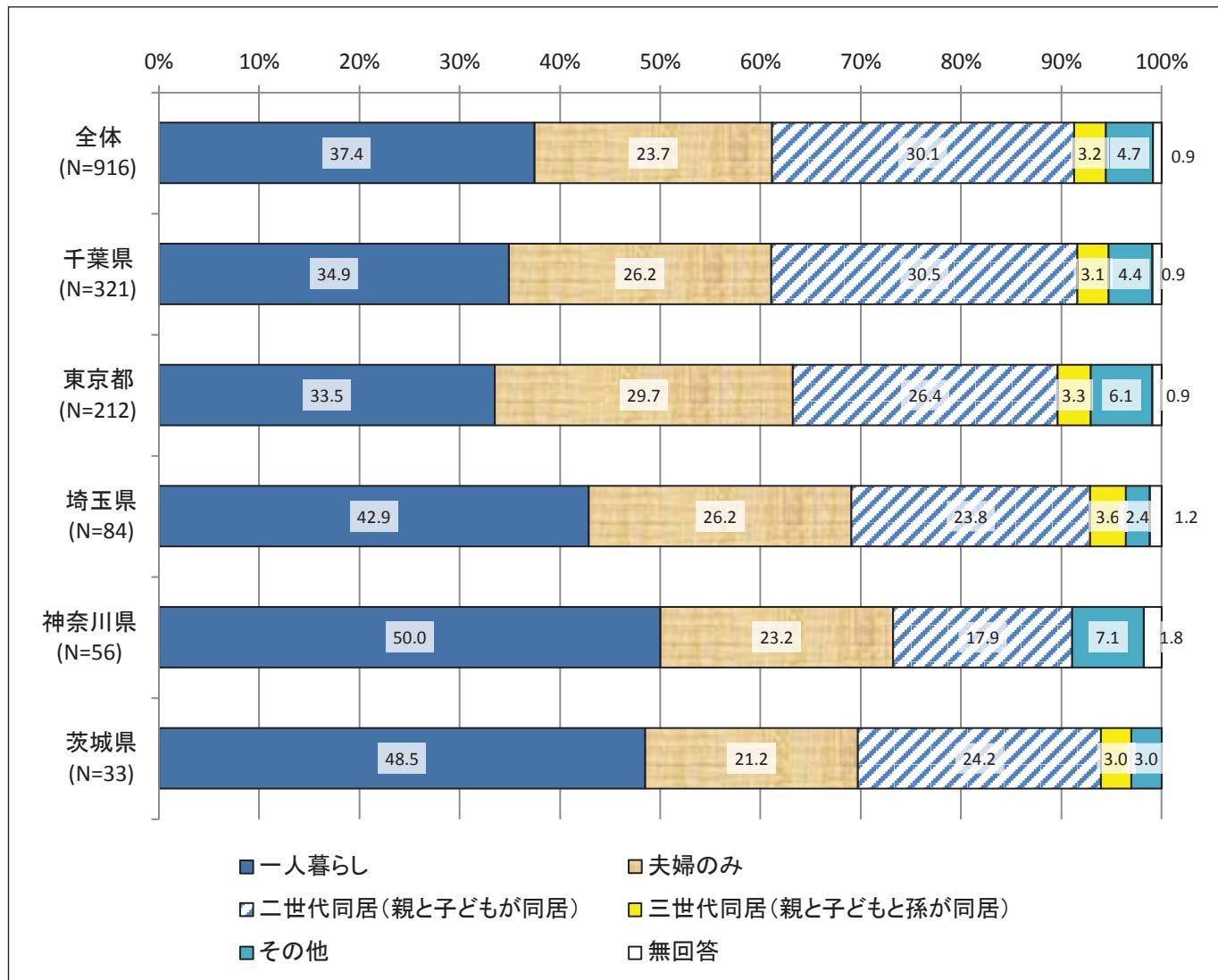


12 転入地域（上位 5 都県）別家族構成

(傾向)

「夫婦のみ」は、千葉県や東京都の比率が高い。

「一人暮らし」は、埼玉県、神奈川県、茨城県の比率が高い。



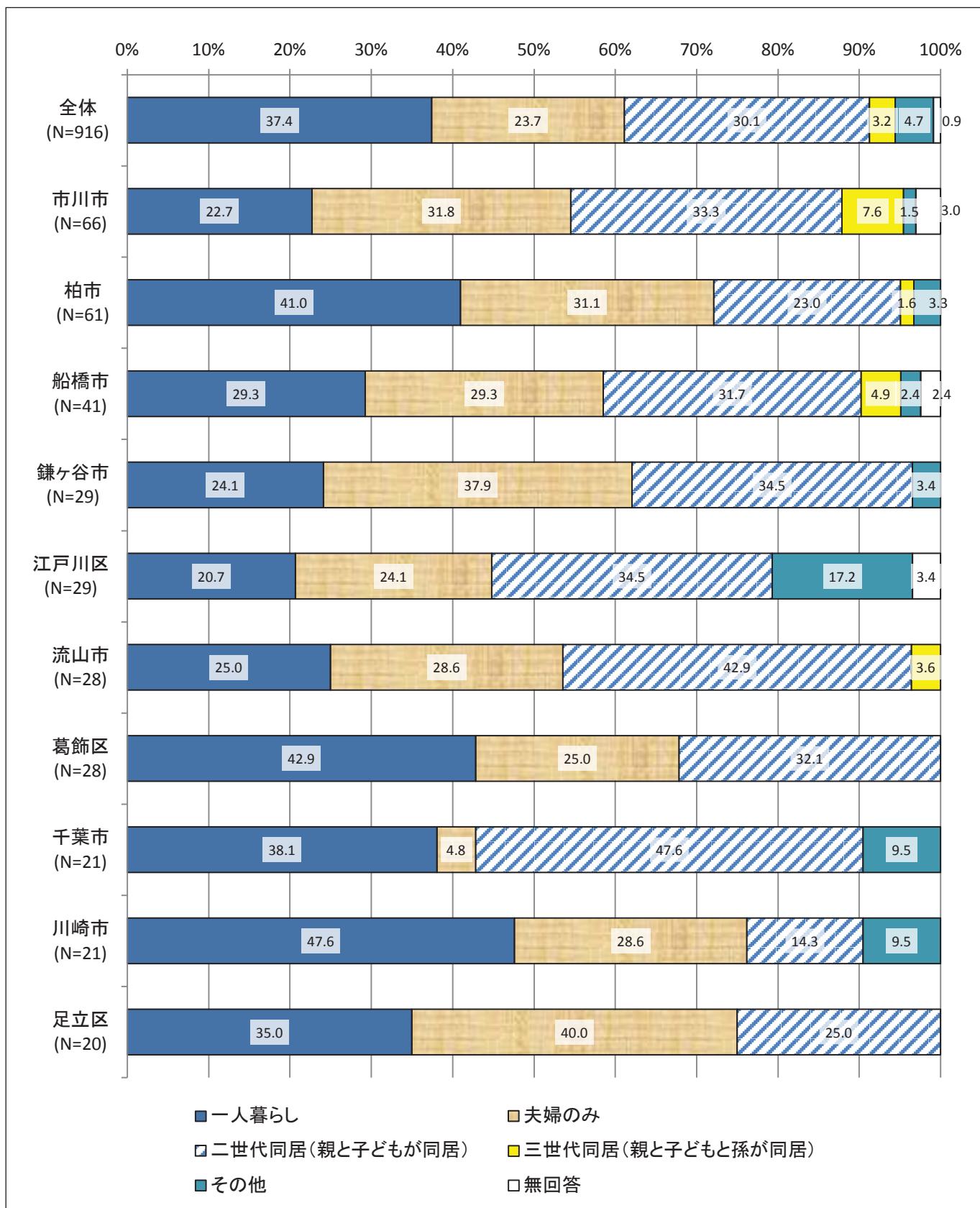
13 転入地域（上位10市区）別家族構成

（傾向）

「一人暮らし」は、柏市を除いて、上位市区において、全世帯に比べて比率が低くなっている。

「夫婦のみ」は、千葉市を除いて、おむね高い傾向にある。

「二世代同居（親と子どもが同居）」は、柏市を除いて、若干高い傾向にある。

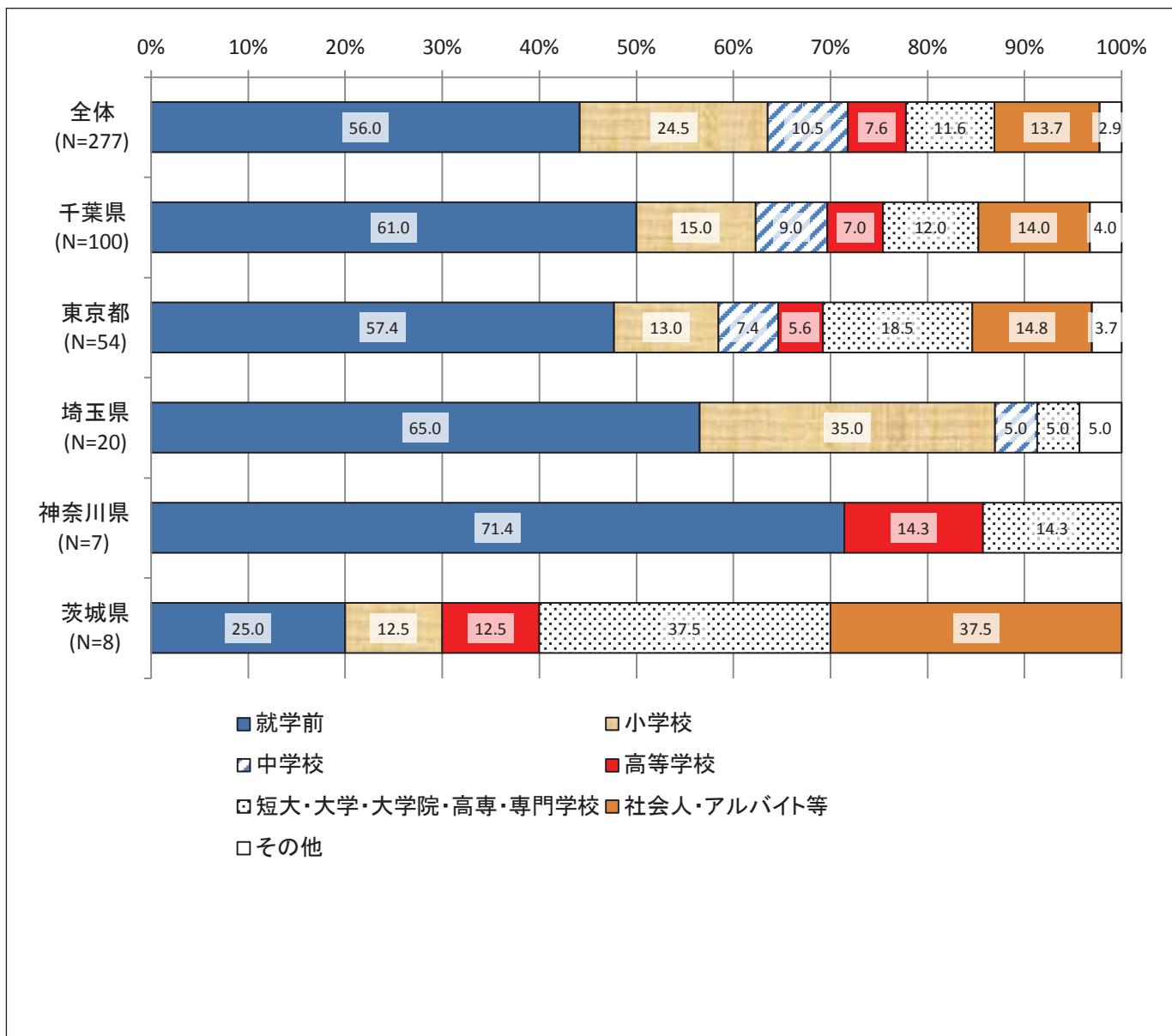


14 転入地域（上位 5 都県）別同居している子どもの属性

（傾向）

茨城県を除いて、「就学前」の比率が高い。

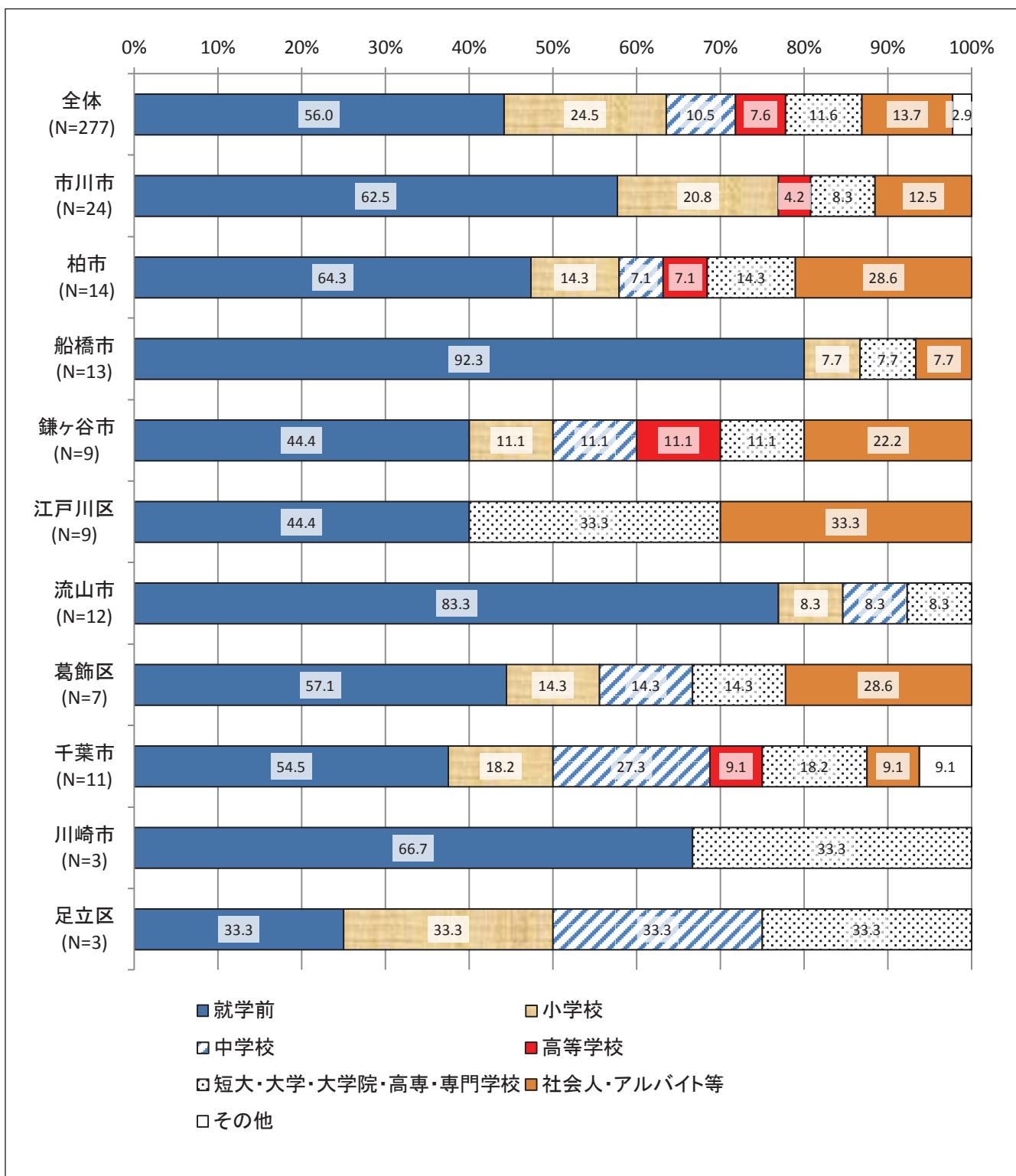
「小学校」では、千葉県、東京都の比率が低く、埼玉県の比率が高い。



15 転入地域（上位 10 市区）別同居している子どもの属性

（傾向）

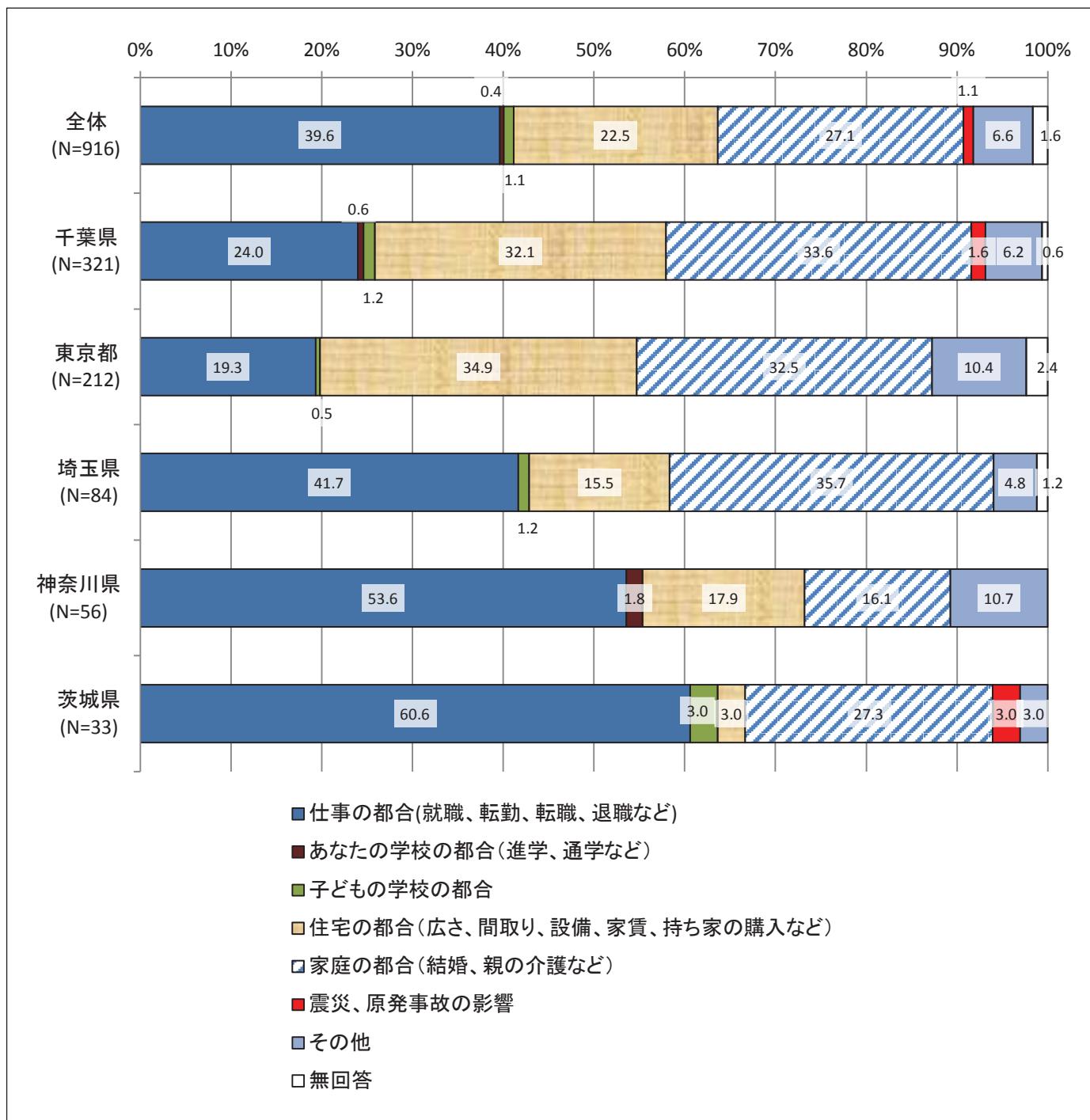
「就学前」の比率が市川市、柏市、船橋市、流山市において高い。



16 転入地域（上位 5 都県）別転居のきっかけ

（傾向）

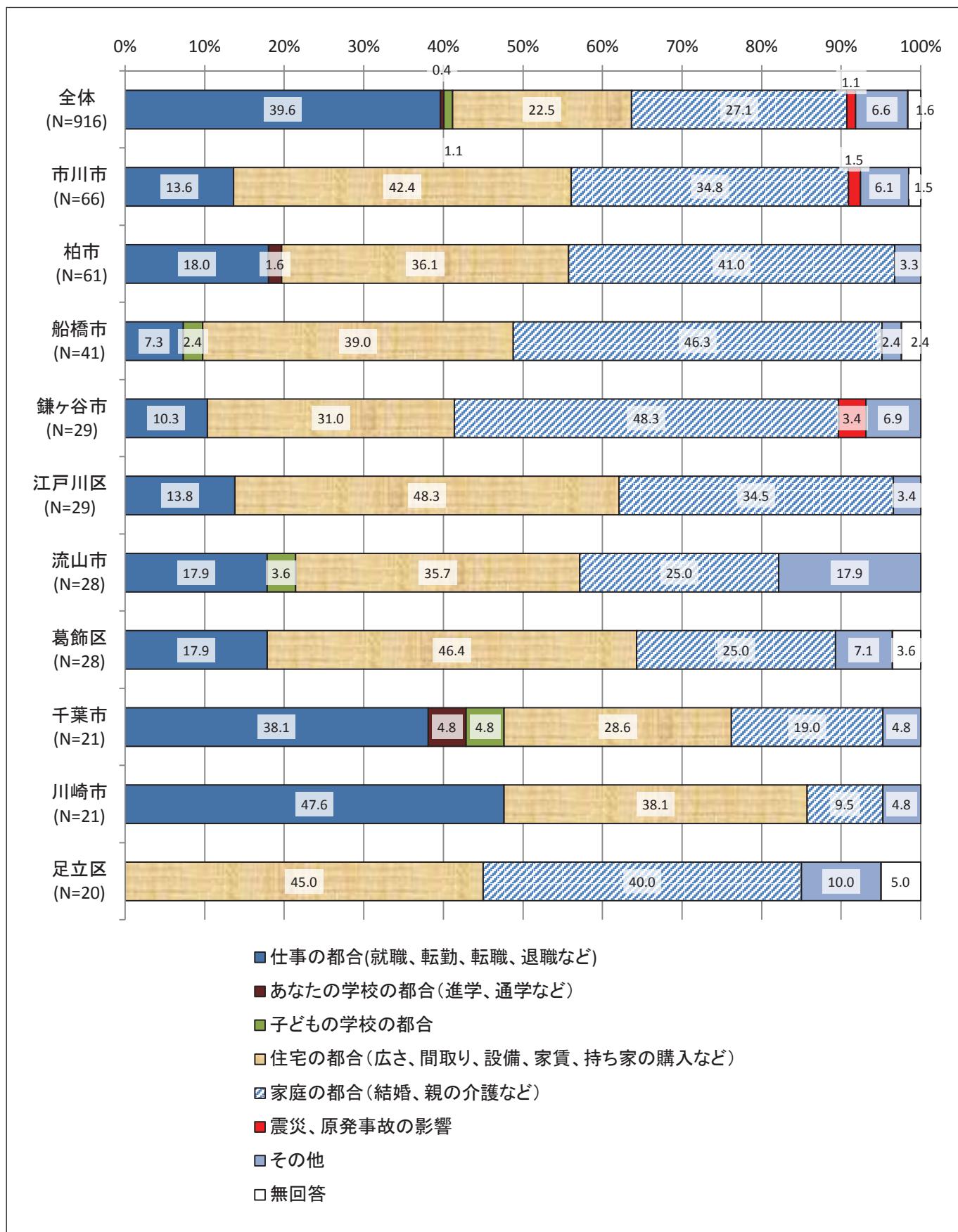
転入数の多い都県ほど、「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など）」「家庭の都合（結婚、親の介護など）」の比率が高く、「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」の比率が低い。



17 転入地域（上位 10 市区）別転居のきっかけ

（傾向）

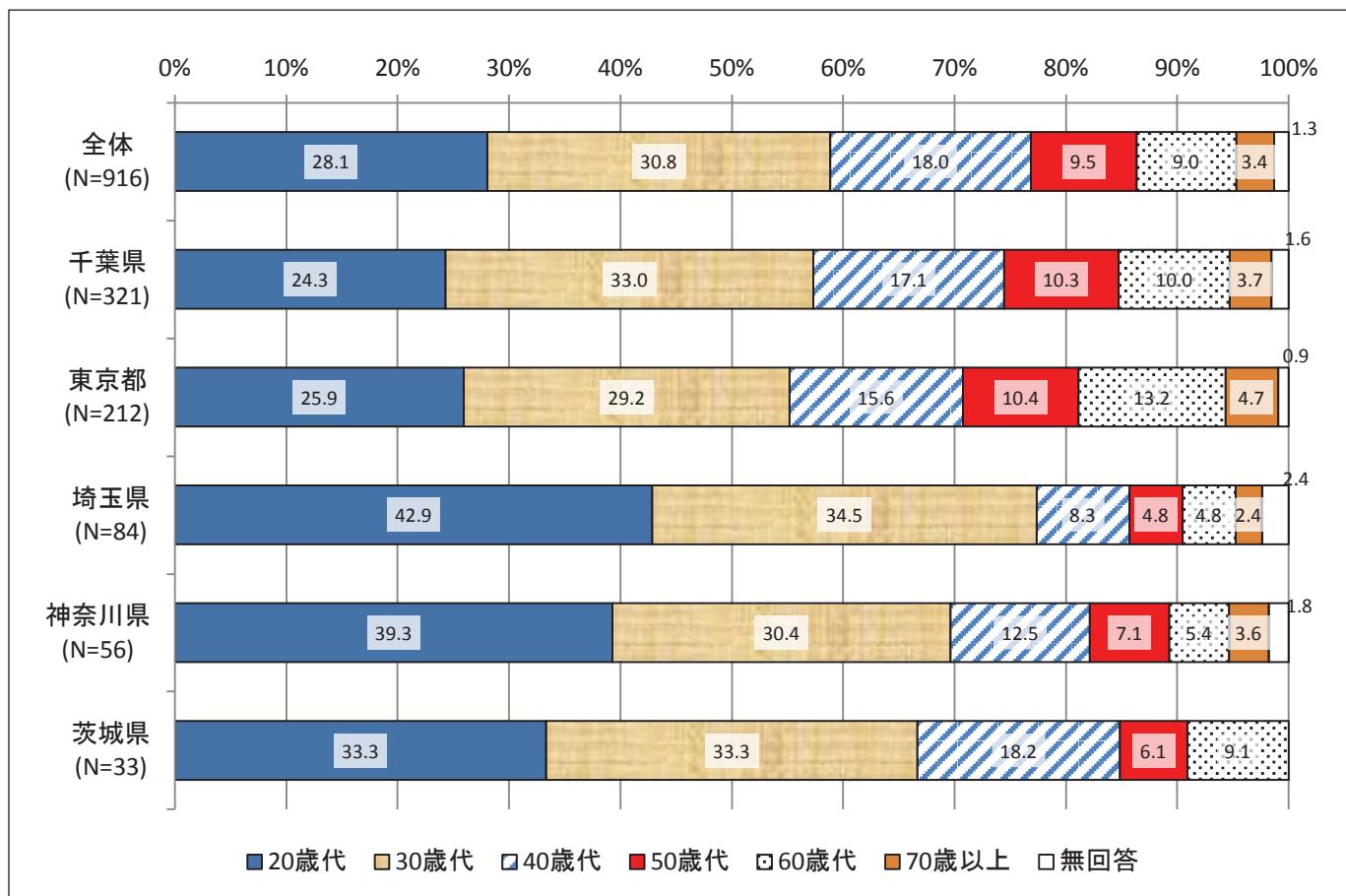
転入数の多い市区ほど、「住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など）」「家庭の都合（結婚、親の介護など）」の比率が高く、「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」の比率が低い。



18 転入地域（上位 5 都県）別年齢構成

(傾向)

千葉県、東京都は、全年代と比較して高年齢層の転入比率が高い。一方、埼玉県、神奈川県、茨城県は、若い世代の転入比率が高い。



19 転入地域（上位10市区）別年齢構成

(傾向)

20歳代は、柏市、流山市、千葉市、足立区の比率が低い。

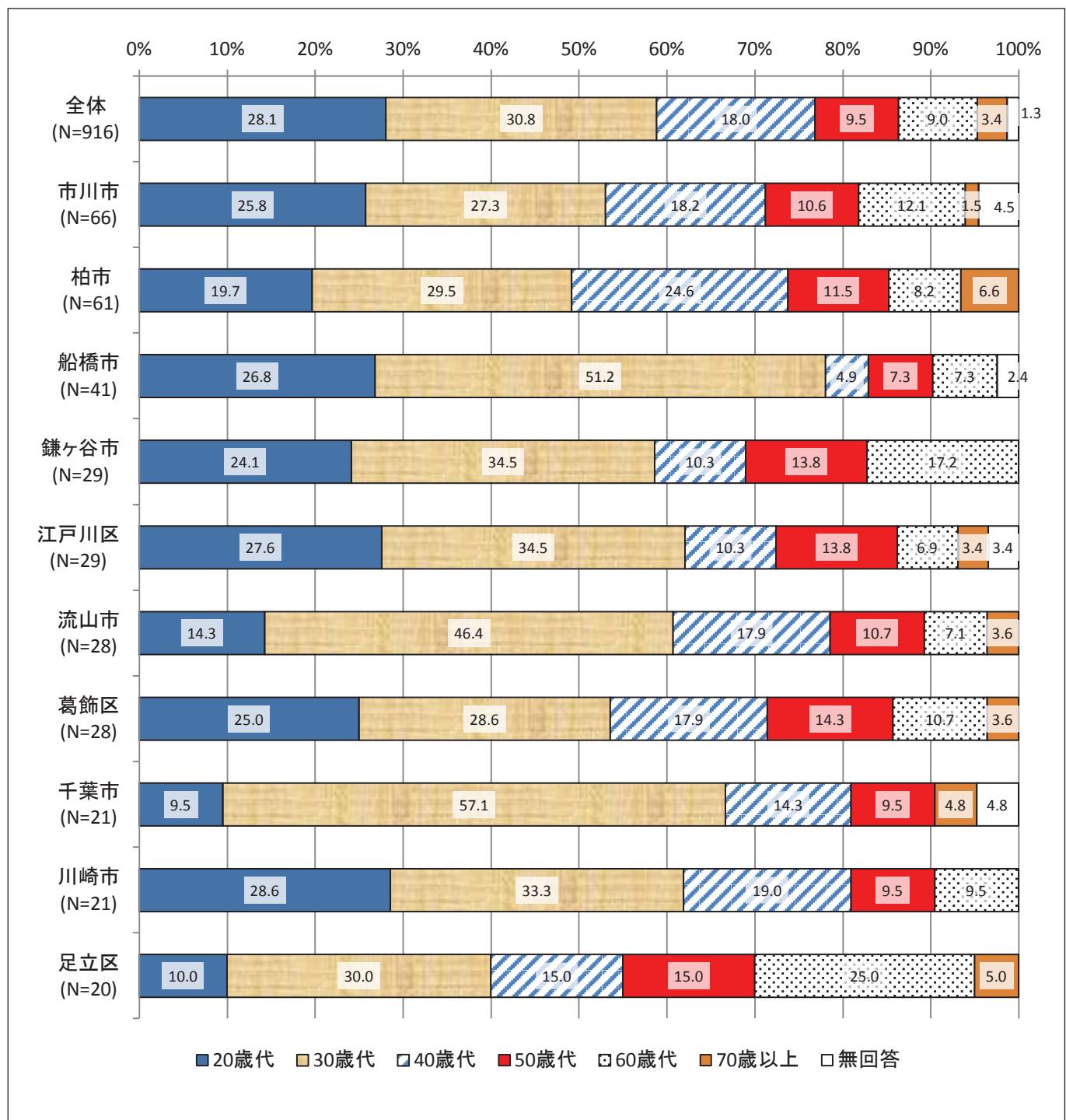
30歳代は、船橋市、流山市、千葉市の比率が高い。

40歳代は、柏市の比率が高く、船橋市、鎌ヶ谷市、江戸川区の比率が低い。

50歳代は、顕著な傾向はないが、市川市、柏市、鎌ヶ谷市、葛飾区、足立区などの比率が若干高い。

60歳代は、市川市、鎌ヶ谷市、足立区の比率が高い。

70歳代は、柏市の比率が高く、市川市の比率が低い。



V 松戸市に対する意見（自由記載）

今回の調査における回答者のうち、転入者 916 人に対して 418 人 (45.6%)、転出者 806 人に対して 284 人 (35.2%) からご意見・ご要望を頂戴いたしました。

頂いたご意見・ご要望は、下記の項目によって件数を整理し、延べ件数で転入者 642 件、転出者 415 件の合計 1,057 件に分類しました。

さらに、個別の意見については項目ごとに「否定的意見」と「肯定的意見」に 2 分類し、それぞれの件数を表記しました。

	合計		転入者		転出者	
	延べ 件数 (件)	(上段) 否定的意見	延べ 件数 (件)	(上段) 否定的意見	延べ 件数 (件)	(上段) 否定的意見
		(下段) 肯定的意見		(下段) 肯定的意見		(下段) 肯定的意見
道路・歩道・駐車・駐輪に関する意見	116	116 0	78	78 0	38	38 0
駅周辺の整備、商業施設に関する意見	106	103 3	55	55 0	51	48 3
ゴミ、リサイクル、環境対策に関する意見	91	87 4	78	75 3	13	12 1
保健、検診、医療、福祉等に関する意見	88	72 16	58	51 7	30	21 9
鉄道・路線バスに関する意見	87	84 3	47	47 0	40	37 3
行政窓口、行政全般に関する意見	81	71 10	50	46 4	31	25 6
子育て支援、保育等に関する意見	70	63 7	51	49 2	19	14 5
治安の改善、防犯、防災に関する意見	62	59 3	34	34 0	28	25 3
教育、文化、スポーツ、図書館等に関する意見	54	51 3	36	35 1	18	16 2
住環境(住宅、自然、河川、上下水道等)に関する意見	50	39 11	30	28 2	20	11 9
職員の接遇・態度に関する意見	48	25 23	27	19 8	21	6 15
放射能の問題に関する意見	36	36 0	17	17 0	19	19 0
公園に関する意見	31	26 5	21	20 1	10	6 4
公共空間の美化に関する意見	31	31 0	21	21 0	10	10 0
その他の意見	106	64 42	39	27 12	67	37 30
合計	1057	927 130	642	602 40	415	325 90

○自由記載の概要版

下表は転入・転出者からの松戸市に対する自由意見のうち、主な意見を要約し、概要版としてとりまとめたものです。

道路・歩道・駐車・駐輪に関する意見【合計 116 件/転入 78 件/転出 38 件】
・幹線道路への渋滞がひどく不便である。
・歩道がデコボコな箇所が多くベビーカーが使用しづらい。
・街灯が少なく、夜道を歩くのが怖いところがある。街灯を増設してほしい。
駅周辺の整備、商業施設に関する意見【合計 106 件/転入 55 件/転出 51 件】
・松戸駅前は薄暗く、治安が悪いイメージを払拭できなかった。駅周辺の道路も狭く、建物も古いため、再開発などをして魅力的な商業施設があるといい。
・馬橋駅の東口の道路が狭く、バスも入れないため再開発するなどして整備してほしい。
・近隣市にあるような魅力的な大型ショッピングモール等の商業施設を充実させてほしい。
ゴミ、リサイクル、環境対策に関する意見【合計 91 件/転入 78 件/転出 13 件】
・ごみの分別が他市よりも細かく面倒である。また、紙のごみ袋も高価で使いづらい。
・ペットボトルの回収は行政で行ってほしい。
・粗大ごみ処理券の価格が一律千円は高い。運用を見直してほしい。
保健、検診、医療、福祉等に関する意見【合計 88 件/転入 58 件/転出 30 件】
・子供の医療費は中学校卒業まで無料としてほしい。松戸市は現在 200 円だが他市では無料のところもある。
・産婦人科が少ないように感じた。
鉄道・路線バスに関する意見【合計 87 件/転入 47 件/転出 40 件】
・松戸駅、新八柱駅にはエレベーターがなく、大きな荷物やベビーカー利用者にとって不便である。早くバリアフリー化してほしい。
・北総線の運賃が高く、交通費の出費が大変だった。
・八ヶ崎、小金原～新松戸駅までの都市計画道路にバス路線を通してほしい。
行政窓口、行政全般に関する意見【合計 81 件/転入 50 件/転出 31 件】
・市役所庁舎の土曜・日曜日の開庁や、平日夜間の時間延長を行っていただけるとありがたい。
子育て支援、保育等に関する意見【合計 70 件/転入 51 件/転出 19 件】
・保育園を増やして待機児童をゼロにしてほしい。
・都内に比べて児童館が少なく、雨天の遊び場が無い。
治安の改善、防犯、防災に関する意見【合計 62 件/転入 34 件/転出 28 件】
・松戸市内のひったくり等、治安の悪さが目立っているためイメージが悪い。子供のいる家庭にとって不安である。
・松戸イコール犯罪が多い所といわれたことがありました。松戸駅前の客引きやホームレスがいるため街の印象が悪い。イメージアップを。
教育、文化、スポーツ、図書館等に関する意見【合計 54 件/転入 36 件/転出 18 件】
・過去に幾つかの市に住みましたが、図書館については松戸市が一番充実していないと思った。建物も古く、蔵書も少ない。
住環境(住宅、自然、河川、上下水道等)に関する意見【合計 50 件/転入 30 件/転出 20 件】
・上下水道料金をクレジットカードで支払いできるようにしてほしい。
・みどりや自然が多くて良い。これからも保全し、みどりを増やしてほしい。
・常盤平団地を取り壊してほしい。

職員の接遇・態度に関する意見【合計 48 件/転入 27 件/転出 21 件】

- ・市役所窓口や支所窓口職員のもっと丁寧な対応お願いしたい。冷たい対応をされたことがあり、嫌な思いをした。
- ・引越しして間もない頃、市役所へ情報収集しに行きましたが、窓口の担当の方が丁寧に説明してくださったので良い印象を持ちました。

放射能の問題に関する意見【合計 36 件/転入 17 件/転出 19 件】

- ・除染に関する情報をもっと出してほしい。
- ・放射能の問題さえなければ松戸市に住み続けたかった。やむを得ず転居した。

公園に関する意見【合計 31 件/転入 21 件/転出 10 件】

- ・市内の公園に子供が遊べる遊具をもっと増やしてほしい。
- ・21世紀の森と広場に大型の遊具等を設置し、レクリエーションを充実させてほしい。

公共空間の美化に関する意見【合計 31 件/転入 21 件/転出 10 件】

- ・松戸駅、八柱駅、新松戸駅前の客引き・呼び込みが多いため歩きづらく怖い。ごみも多く汚いイメージがあり清潔感がない。
- ・東松戸駅前の路上喫煙や、タバコのポイ捨てを取り締まってほしい。

その他の意見【合計 106 件/転入 39 件/転出 67 件】

- ・車のナンバーは野田ではなく、松戸ナンバーを作ってほしい。
- ・住宅価格がもう少し低めだったら松戸に住みたかったです。便利がよく道路も広くとてもいい街で家族みんな気に入っていました。
- ・生まれてからずっと住んでいましたが、移転してみて松戸の良さが分かったこともあります。また機会があれば松戸に住みたいです。

調查票

松戸市から転出された方へ

— アンケート調査ご協力のお願い —

松戸市では、以前に松戸市にお住まいだった皆さまのご意見等を、今後の市政運営に役立てていきたいと考え、アンケート調査を実施することといたしました。

お答えいただいた内容は、松戸市への居住促進のための施策づくりの基礎資料として活用いたします。無記名方式のため、個人が特定されることはありません。調査結果は統計的に処理した上で活用することとし、個別の回答内容について公表することはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

アンケート調査を実施するにあたっては、平成24年1月から12月の間、松戸市から転出された20歳以上の皆さまから、無作為に3,000人を選び、お願いしております。

平成25年2月 松戸市長 本郷谷 健次

■ご記入にあたって■

- 質問には、ご本人（封筒のあて名の方）がお答えください。
- ご記入いただいた調査票は 3月21日（木）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、松戸市役所あてにご返送ください。

問合せ先 松戸市政策推進研究室
電話：047-704-4006

問1 あなた（あて名ご本人）の性別をお答えください。（○は1つ）

1. 男性

2. 女性

問2 あなたの年齢をお答えください。(平成25年1月1日時点)

 歳

問3 あなたのご職業は、つぎのうちどれですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 会社員、公務員 | 5. 専業主婦（主夫） |
| 2. 自営業 | 6. 学生 |
| 3. 農業 | 7. 無職 |
| 4. パート・アルバイト | 8. その他 |

問4 松戸市から転出後の家族構成は、つぎのうちどれですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 三世代同居（親と子どもと孫が同居） |
| 2. 夫婦のみ | 5. その他〔具体的に：〕 |
| 3. 二世代同居（親と子どもが同居） | |

問5 現在、同居しているお子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------|----------------------|
| 1. 就学前 | 5. 短大・大学・大学院・高専・専門学校 |
| 2. 小学校 | 6. 社会人・アルバイト等 |
| 3. 中学校 | 7. その他 |
| 4. 高等学校 | |

問6 松戸市から転出後は、どちらにお住まいですか。

都道府県

市区町村

問7 松戸市では、どちらにお住まいでしたか。

松戸市

(例：上矢切、新松戸3丁目、小金原1丁目、高塚新田・・・)

問8 松戸市には何年お住まいでしたか。通算の居住年数をお答えください

 年※1年未満の場合は「0」を記入してください

問9 あなたがお仕事をされている（学校に通っている）場合、
現在の勤務先（通学先）はどちらですか。（○は1つ）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 松戸市内 | 5. 東京都内 |
| 2. 千葉県内（松戸市以外） | 6. 神奈川県内 |
| 3. 茨城県内 | 7. その他〔府県名：] |
| 4. 埼玉県内 | |

問10 転出前後のお住まいは、つぎのうちどれですか。（○は1つずつ）

(1) 転出前（松戸市でのお住まい）

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 持ち家の一戸建て | 5. 社宅・公務員住宅 |
| 2. 持ち家の集合住宅（マンションなど） | 6. その他〔具体的に：] |
| 3. 賃貸の一戸建て | |
| 4. 賃貸のアパート・マンションなど | |

(2) 転出後

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 持ち家の一戸建て | 5. 社宅・公務員住宅 |
| 2. 持ち家の集合住宅（マンションなど） | 6. その他〔具体的に：] |
| 3. 賃貸の一戸建て | |
| 4. 賃貸のアパート・マンションなど | |

問11 転居することになった最も大きなきっかけは何ですか。（○は1つ）

1. 仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）
2. あなたの学校の都合（進学、通学など）
3. 子どもの学校の都合
4. 住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など）
5. 家庭の都合（結婚、親の介護など）
6. 震災、原発事故の影響
7. その他〔具体的に：〕

問 12 転居にあたって、松戸市内でも住まいを探しましたか。（○は1つ）

- 1. 松戸市内も探したが、他市区町村に決めた。 →下の付問へお進みください
- 2. 最初から他の市区町村に住もうと考えていたので、松戸市内では探さなかった。 →下の付問へお進みください
3. 現住所に住むしかなかった。→次頁の問 14 へお進みください
(社宅が現住所にある、同居する家族がもともと現住所に住んでいる、
勤務先が遠方に変わり現住所に住む必要がある等)

付問 1 現在お住まいの市区町村以外では、どの地域を検討しましたか。
(最大3つまで)

①	[] 都道府県	[] 市区町村
②	[] 都道府県	[] 市区町村
③	[] 都道府県	[] 市区町村

付問2 住まいを探したときの情報源は何ですか。（○はいくつでも）

1. インターネット〔具体的に：〕
2. 住宅情報誌
3. 住宅展示場
4. 不動産業者
5. 新聞・広告
6. 電車・バス等の車内広告
7. 親族・知人
8. その他

〔具体的に：〕

→次頁の問 13 へお進みください

問 13 現在の住まいを選んだ理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 住宅価格、家賃が適當だから
11. 子育てしやすいから

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 2. 交通の便が良いから | 12. 福祉が充実しているから |
| 3. 職場、学校が近いから | 13. 医療環境が充実しているから |
| 4. 買物など日常生活が便利だから | 14. 公立学校の教育内容がよいから |
| 5. 静かな居住環境だから | 15. 教育環境がよいから |
| 6. 緑が多いから | 16. 文化芸術の鑑賞や活動に便利だから |
| 7. 文化芸術活動が活発だから | 17. 道路など都市基盤が整備されているから |
| 8. 治安が良いから | 18. 知り合いや友人がいるから |
| 9. 自然災害が少ないから | 19. 親や子どもの家に近いから |
| 10. 街のイメージが良いから | 20. その他〔具体的に：〕 |

※差し支えなければ、住まい選びの「決め手」、「ポイント」になったことを具体的にお書きください。

全員お答えください

問 14 松戸市は住みやすかったですか。(○は1つ)

- 1. 住みやすかった
- 2. 住みにくかった

全員お答えください

問 15 松戸市が「住みやすかった」のは、どのような点ですか。(○はいくつでも)

- 1. 住宅価格、家賃が適当
- 10. 子育てしやすい

- | | |
|----------------|----------------------|
| 2. 交通の便が良い | 11. 福祉が充実している |
| 3. 職場、学校が近い | 12. 医療環境が充実している |
| 4. 買物など日常生活が便利 | 13. 市立学校の教育内容がよい |
| 5. 静かな居住環境 | 14. 教育環境がよい |
| 6. 縁が多い | 15. 道路など都市基盤が整備されている |
| 7. 治安が良い | 16. 知り合いや友人がいる |
| 8. 近所づきあいがよい | 17. 親や子どもの家に近い |
| 9. 街のイメージが良い | 18. その他〔具体的に：〕 |

全員お答えください

問 16 松戸市が「住みにくかった」のは、どのような点ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 住宅価格、家賃が適当でない | 10. 子育てしにくい |
| 2. 交通の便が悪い | 11. 福祉が充実していない |
| 3. 職場、学校が遠い | 12. 医療環境が充実していない |
| 4. 買物など日常生活が不便 | 13. 市立学校の教育内容が悪い |
| 5. 騒がしい居住環境 | 14. 教育環境が悪い |
| 6. 縁が少ない | 15. 道路など都市基盤が整備されていない |
| 7. 治安が悪い | 16. 知り合いや友人がいない |
| 8. 近所づきあいが悪い | 17. 親や子どもの家が遠い |
| 9. 街のイメージが悪い | 18. その他〔具体的に：〕 |

全員お答えください

問 17 もし機会があれば、また松戸市に住みたいと思いますか。(○は1つ)

1. 住みたいと思う
2. 住みたいと思わない
3. わからない

最後に、松戸市に対するご意見がありましたら、自由にお書きください。

――ご協力ありがとうございました――

松戸市に転入された方へ

— アンケート調査ご協力のお願い —

皆さまには、日ごろより市政にご協力いただき、ありがとうございます。
松戸市では、転入された皆さまのご意見等を、今後の市政運営に役立てていきたいと考え、アンケート調査を実施することといたしました。

お答えいただいた内容は、松戸市への居住促進のための施策づくりの基礎資料として活用いたします。無記名方式のため、個人が特定されることはありません。調査結果は統計的に処理した上で活用することとし、個別の回答内容について公表することはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

アンケート調査を実施するにあたっては、平成24年1月から12月の間、松戸市に転入された20歳以上の皆さまから、無作為に3,000人を選び、お願いしております。

平成25年2月 松戸市長 本郷谷 健次

■ご記入にあたって■

- 質問には、ご本人（封筒のあて名の方）がお答えください。
- ご記入いただいた調査票は 3月21日（木）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、松戸市役所あてにご返送ください。

問合せ先 松戸市政策推進研究室
電話：047-704-4006

問1 あなた（あて名ご本人）の性別をお答えください。（○は1つ）

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢をお答えください。（平成25年1月1日時点）

歳

問3 あなたのご職業は、つぎのうちどれですか。（○は1つ）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 会社員、公務員 | 5. 専業主婦（主夫） |
| 2. 自営業 | 6. 学生 |
| 3. 農業 | 7. 無職 |
| 4. パート・アルバイト | 8. その他 |

問4 松戸市に転入後の家族構成は、つぎのうちどれですか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 三世代同居（親と子どもと孫が同居） |
| 2. 夫婦のみ | 5. その他〔具体的に：] |
| 3. 二世代同居（親と子どもが同居） | |

問5 同居しているお子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---------|----------------------|
| 1. 就学前 | 5. 短大・大学・大学院・高専・専門学校 |
| 2. 小学校 | 6. 社会人・アルバイト等 |
| 3. 中学校 | 7. その他 |
| 4. 高等学校 | |

問6 転入前はどちらにお住まいでしたか。

都道府県

市区町村

問7 現在、松戸市内のどちらにお住まいですか。

松戸市

(例：上矢切、新松戸3丁目、小金原1丁目、高塚新田・・・)

問8 転入前に、松戸市にお住まいの経験はありますか。

1. ある 2. ない

問9 あなたがお仕事をされている（学校に通っている）場合、
現在の勤務先（通学先）はどちらですか。（○は1つ）

- | | |
|----------------|----------|
| 1. 松戸市内 | 5. 東京都内 |
| 2. 千葉県内（松戸市以外） | 6. 神奈川県内 |
| 3. 茨城県内 | 7. その他 |
| 4. 埼玉県内 | |

問10 転入前後のお住まいは、つぎのうちどれですか。（○は1つずつ）

(1) 転入前

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 持ち家の一戸建て | 5. 社宅・公務員住宅 |
| 2. 持ち家の集合住宅（マンションなど） | 6. その他〔具体的に：〕 |
| 3. 賃貸の一戸建て | |
| 4. 賃貸のアパート・マンションなど | |

(2) 松戸市に転入後

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 持ち家の一戸建て | 5. 社宅・公務員住宅 |
| 2. 持ち家の集合住宅（マンションなど） | 6. その他〔具体的に：〕 |
| 3. 賃貸の一戸建て | |
| 4. 賃貸のアパート・マンションなど | |

問 11 転居することになった最も大きなきっかけは何ですか。(○は1つ)

1. 仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）
2. あなたの学校の都合（進学、通学など）
3. 子どもの学校の都合
4. 住宅の都合（広さ、間取り、設備、家賃、持ち家の購入など）
5. 家庭の都合（結婚、親の介護など）
6. 震災、原発事故の影響
7. その他〔具体的に：〕

問 12 転居にあたって、松戸市以外の地域でも住まいを探しましたか。(○は1つ)

1. 他の市区町村も探したが、松戸市に決めた。→下の付問へお進みください
2. 最初から松戸市に住もうと考えていたので、他の市区町村では探さなかった。
→次頁の問 13 へお進みください
3. 松戸市に住むしかなかった。→5 頁の問 15 へお進みください
(社宅が松戸市にある、同居する家族がもともと松戸市に住んでいる、等)

付問 1 松戸市以外ではどの地域を検討しましたか。(最大3つまで)

①	[] 都道府県	[] 市区町村
②	[] 都道府県	[] 市区町村
③	[] 都道府県	[] 市区町村

付問2 住まいを探したときの情報源は何ですか。(○はいくつでも)

1. インターネット〔具体的に：〕
 2. 住宅情報誌
 3. 住宅展示場
 4. 不動産業者
 5. 新聞・広告
 6. 電車・バス等の車内広告
 7. 親族・知人
 8. その他
- 〔具体的に：〕

→次頁の問 13 へお進みください

問 13 転居先に松戸市を選んだ理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 住宅価格、家賃が適當だから
2. 交通の便が良いから
3. 職場、学校が近いから
4. 買物など日常生活が便利だから
5. 静かな居住環境だから
6. 縁が多いから
7. 文化芸術活動が活発だから
8. 治安が良いから
9. 自然災害が少ないから
10. 街のイメージが良いから

11. 子育てしやすいから →問 13-1も
12. 福祉が充実しているから
13. 医療環境が充実しているから
14. 市立学校の教育内容がよいから
15. 教育環境がよいから →問 13-2も →
16. 文化芸術の鑑賞や活動に便利だから
17. 道路など都市基盤が整備されているから
18. 知り合いや友人がいるから
19. 親や子どもの家に近いから
20. その他〔具体的に：〕

(上の問 13で「11. 子育てしやすいから」を選んだ方のみお答えください)

問 13-1 松戸市が「子育てしやすい」と思ったのは、どのような点ですか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 保育所に入りやすい | 15. 首都圏の私立学校に通学しやすい |
| 2. 保育料が安い | 16. 市内に私立学校や4つの大学がある |
| 3. 保育サービスが充実している | 17. 地域のスポーツ活動が充実している |
| 4. 一時預かり施設が充実している | 18. 部活動が盛ん |
| 5. 幼稚園が充実している | 19. 学校給食が充実している |
| 6. 放課後児童クラブ（学童保育）へ入りやすい | 20. 英語教育が盛ん |
| 7. 医療体制が充実している | 21. 公園などの遊び場が充実している |
| 8. 医療費助成制度が充実している | 22. 図書館・博物館等が充実している |
| 9. 子育ての相談体制が充実している | 23. 自然環境がよい |
| 10. 祖父母に助けてもらえる | 24. 放射能対策が進んでいる |
| 11. 市立小中学校が自宅から近い | 25. 治安がよい |
| 12. 市立小中学校の選択制がある | 26. 街のバリアフリー化が進んでいる |
| 13. 学習塾に通いやすい | 27. その他 |
| 14. 習い事に通いやすい | 〔具体的に：〕 |

(前頁の問13で「15. 教育環境がよいから」を選んだ方のみお答えください)

問13-2 松戸市の「教育環境がよい」と思ったのは、どのような点ですか。
(○はいくつでも)

- 1. 市立小中学校が自宅から近い
- 2. 市立小中学校の選択制がある
- 3. 学習塾に通いやすい
- 4. 習い事に通いやすい
- 5. 首都圏の私立学校に通学しやすい
- 6. 市内に私立学校や4つの大学がある
- 7. 地域のスポーツ活動が充実している
- 8. 部活動が盛ん
- 9. 学校給食が充実している
- 10. 英語教育が盛ん
- 11. 公園などの遊び場が充実している
- 12. 図書館・博物館等が充実している
- 13. 自然環境がよい
- 14. 放射能対策が進んでいる
- 15. 治安がよい
- 16. その他〔具体的に：〕

問14 転居先に松戸市を選ぶとき、松戸市の行政サービスや制度について調べましたか。(○は1つ)

- 1. 調べた
- 2. 調べなかった
- 3. 調べなかったが、知っていた

全員お答えください

問15 松戸市は住みやすいですか。(○は1つ)

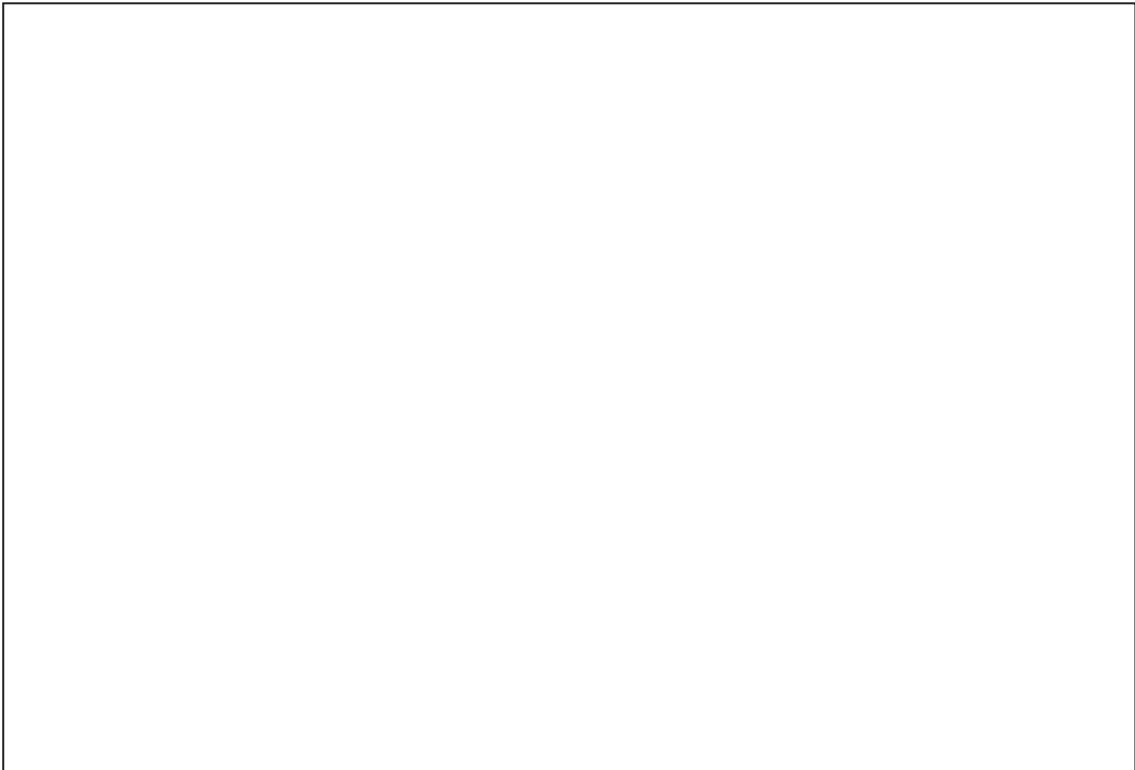
- 1. 住みやすい
- 2. 住みにくい

全員お答えください

問16 今後も松戸市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- 1. 今後も住み続けたい
- 2. 将来は市外に引っ越したい
- 3. 特に考えていない

最後に、松戸市に対するご意見・ご要望がありましたら、自由にお書きください。



――ご協力ありがとうございました――